

ATHLETE

DVDビデオプレーヤー 型番 **DVD-LM21**



取扱説明書



保証書別添付 この度は、フナイ商品をお買い上げ頂きありがとうございます。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

はじめに

・索引	4
・安全のために必ずお守りください	6
・使用上のお願い	12
・ディスクについて(再生できるディスク、ディスクの構成)	15
・おもな特長	17
・各部のなまえ	18
・リモコン乾電池のいれかた	20
・表示部について	21

接続のしかた

・テレビとの接続	22
・アナログオーディオ機器との接続	23
・デジタル入力端子付きアンプとの接続	24
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続	25

再生のしかた

・DVD、オーディオCD、ビデオCDの再生	26
・早送り、早戻しをする	28
・続きから再生する(リジューム機能)	29

いろいろな再生

・一時停止(静止)	30
・コマ送り	31
・スロー再生	32
・繰り返し再生(リピート再生)	33
・繰り返し再生(A-Bリピート再生)	34
・プログラム再生	35
・ランダム再生	36

希望するところから再生する(サーチ)

・ディスクメニューを使う	37
・タイトルメニューを使う	38
・希望するチャプターまたはタイトルからの再生	39
・希望するタイムカウントからの再生	40
・希望するトラックからの再生	41

再生中に切りかえる

- ・ 音声(言語)をかえる 42
- ・ 字幕(言語)をかえる 43
- ・ アンクル(カメラアンクル)をかえる 44
- ・ ズーム再生 (画面上で拡大) 45

再生中の情報を見る(画面表示)

- ・ 画面表示の切りかえ 46

設定をかえる(セットアップ)

- ・ 設定一覧(出荷設定) 48
- ・ 言語設定 49
- ・ 言語コード一覧表 52
- ・ 映像設定 53
- ・ 音声設定 56
- ・ パレンタル設定(視聴制限) 59

故障かな?と思ったときは

- ・ ここをお調べください 61

その他

- ・ 仕様 62
- ・ 愛情点検 63
- ・ アフターサービスについて 裏表紙

はじめに

接続のしかた

再生のしかた

いろいろな再生

サーチ

音声にかえる

画面表示

設定をかえる

故障かな?

その他

索引

はじめに 索引

あ行

アングルの変更	44
一時停止	30
お手入れ	13
オーディオCD	16, 26
音声(言語)の変更	42

か行

カメラアングル	44
画面表示の切り換え	46
乾電池	13, 20
希望するタイムカウントからの再生	40
希望するチャプターまたはタイトルからの再生	39
希望するトラックからの再生	41
繰り返し再生	33
言語コード一覧表	52
言語設定	49
故障かな?と思ったときは	61
コマ送り再生	31

さ行

再生	
ディスクの再生	26
いろいろな再生	30
希望するところから再生する	37
再生可能なディスク	15
視聴制限	59
字幕(言語)の変更	43
ズーム再生	45
スロー再生	32
静止画	30
接続	22-25

た行

タイトル	16, 21, 39
タイトルメニュー	38
CHAPTER	16, 21, 39
ディスクメニュー	37
トラック	16, 21, 41
ドルビーデジタル	25
トレイ	19, 26

は行

早送り	28
早戻し	28
パスワード	59
パレンタルレベル	59
光デジタル	24
ビデオCD	16, 26
表示部	18, 21
プログラム再生	35

ら行

ランダム再生	36
リージョン番号	15
リジューム機能	29
リピート再生	33
リモコン	13, 18

英数字

A-Bリピート再生	34
DTS	25
DVDディスク	15
DVDビデオディスク	15
S映像出力	22
4:3 パンスキャン	54
4:3 レターボックス	54
16:9 ワイド	54

安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

 <h2>警告</h2>		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 	 <p>100Vのみ</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機をぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。 また窓辺に設置する際は、窓から水が入り、本機に掛かる恐れがありますので、充分注意してください。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の開口部(通風孔、ディスクトレイなど)から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 	 <p>ギョッ</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを傷つけたり、破損したりしないでください。 また、重いものをのせたり、加熱したり、引っばったりすると、電源プラグが破損し、火災・感電の原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが傷んだら(芯線の露出、断線など)、お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりしないでください。火災・感電の原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。 感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。 	 <p>ダメ!!</p>	 <p>分解禁止</p>

安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

警告

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

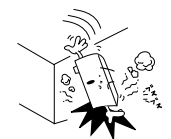


- 万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグを抜く

- 万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

モ
モシ
モシ

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での
使用禁止

- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

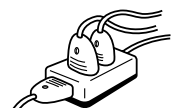


接触禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



- タコ足配線はしないでください。発火の原因となります。



安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

警告

- DVDプレーヤーのピックアップから出るレーザー光線を直接見たり、体に浴びないようにしてください。

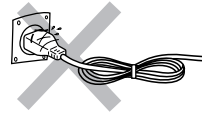
失明や火傷をするおそれがあります。

本機は国際規格 IEC 825 に準ずる、クラス1 レーザー製品です。



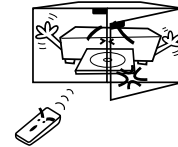
- 電源プラグを束ねてご使用にならないでください。

発火することがあります。



注意

- ガラスドア付ラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままりモコンのオープン/クローズボタンを押さないでください。故障の原因となることがあります。



- 乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。

破裂したりする危険があります。



破裂注意

- 指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と、古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液洩れにより、火災・けがの原因となることがあります。



- 本機に電池を挿入する場合、極性表示(プラスとマイナスの向き)に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと、乾電池の破裂や液洩れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

⚠️ 注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 本機を風通しの悪い狭い場所に押し込まないでください。また、テーブルクロスや布などを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



- 本機に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



- 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 小さなお子様が、ディスプレイから手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



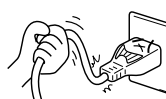
手はさみ注意

- 電源プラグを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

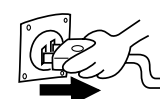


高温注意

- 差し込みプラグを抜くときは、電源プラグを引っ張らないでください。電源プラグを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがありますので、必ず電源プラグを持って抜いてください。



- 移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続など、外部の接続線ははずしたことを確認の上、行なってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。また、ディスクは取り出しておいてください。



プラグを抜く

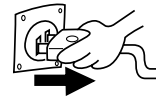
安全のために必ずお守りください

はじめに

安全のために必ずお守りください

⚠️ 注意

- お手入れの際は、安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 旅行などで長時間、本機をご使用にならないときは、(安全のため)必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 年に一度くらいは内部の掃除を、お買い求めの販売店にご相談下さい。本機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因になることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



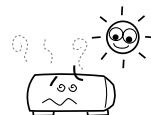
- 本機を持ち運ぶときなどに、強い振動や衝撃をあたえないでください。故障の原因になることがあります。



- 置き場所に注意しましょう。
テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、テレビから離してください。



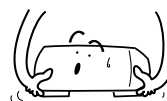
- 熱に注意しましょう。
直射日光の当たる場所や、熱器具の近くに置かないでください。熱によりキャビネットが変形し、火災・感電の原因になることがあります。



- 海水や塩害に注意しましょう。
海辺にお住まいのかたは、窓からの海水や塩害に注意してください。故障の原因になります。



- 再生中は本機を絶対に動かさないでください。
再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損する恐れがあります。



- 携帯電話などの電子機器を本機に近付けないでください。
携帯電話などの電子機器から出る電波により、映像や音声に悪い影響を与えたり、誤動作を起こしたりすることがあります。



使用上のお願い

はじめに
使用上のお願い

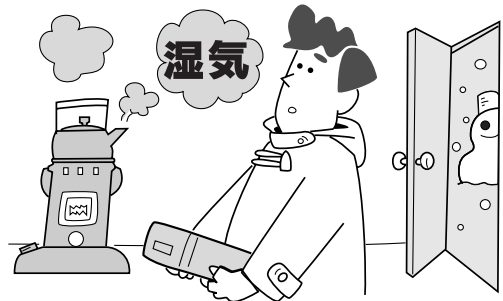
結露(つゆつき)について

■結露ってどうなるの？

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを結露と呼びます。

このプレーヤーを

- 寒い所から暖かい所へ急に移動させたとき。
 - 暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
 - 湿気の多い所で使うとき。
 - エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。
- など、内部で結露が起こったり、内部のレンズに露(水滴)がつき、正しく動作しないことがあります。

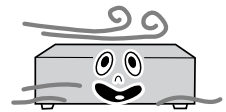


■よく乾燥させてからお使いください。

このようなときは、電源ボタンを「入」にしたまま、しばらく乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。乾燥すると、正常に動作するようになります。

■結露が起こりそうなときは、よく乾燥させてからお使いください。

このプレーヤーを移動させたあとなどはすぐに使用せず、電源ボタンを「入」にしたまま、しばらくは乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。



ディスクの取り扱い

■再生面(虹色に光っている面)に触れないように持ちます。

■紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

■直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。)

■使用後は、所定のケースに入れて、たてて置いてください。

ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。

■お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。

■ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

■次のロゴマークが付いたディスクをご使用ください。詳しくは[▶ 15ページ]をご覧ください。



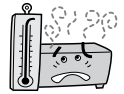
使用上のお願い

はじめに

使用上のお願い

プレーヤーの置き場所や取り扱い

- **高温状態をさけてください。**
窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
- **砂に注意しましょう。**
砂浜や砂ぼこりの多い所で使用する場合は、砂などが内部にはいらないようにしてください。
- **コードレステレフォン、トランシーバーなどの強い電波を発生するモノの近くに置かないでください。**電波の影響でこのプレーヤーが動かなくなります。
- **テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。**このような場合は、テレビから離してください。
- **ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからディスクを取出し、電源を切ってください。**
- **長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。**ときどき電源を入れて作動させてください。
- **国外では使えません。**
このプレーヤーは日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This DVD player is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)



リモコンの取り扱い

- **乾電池の交換時期**
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。すべて同時に新品に交換し、新旧を混ぜて使用することは避けてください。付属品の乾電池は、動作確認用です。
- **リモコン保管時のご注意**
長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り外してから保管してください。

プレーヤーやリモコンのお手入れ

- **ベンジン、シンナーなどでふかないでください。**
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール/ベンジン/シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- **キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。**汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡れた布で仕上げてください。
- **化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。**
- **キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。**また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。
- **お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。**

レーザーピックアップについて

- **この取扱説明書の該当部分と、故障かな?と思ったときはをよくお読みになり、操作を行っても正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。**点検・清掃については、お買い上げの**販売店**にご相談ください。

修理について

- **このプレーヤーが動作しなくなった場合は、ご自分で分解や修理をしないでください。**電源プラグを抜き、お買い上げの**販売店**にご相談ください。

使用上のお願い

はじめに
使用上のお願い

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めに従って梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制に従って処分してください。

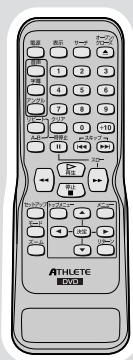
著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

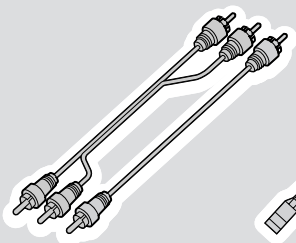
本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

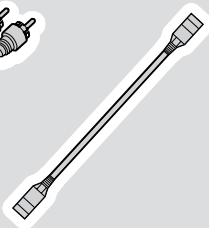
付属品 (必ずお確かめください)



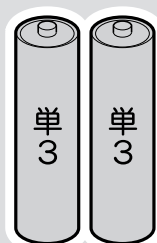
リモコン



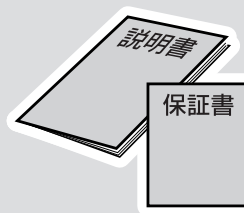
映像・音声コード



S映像コード



単3乾電池(2個)
(動作確認用)



取扱説明書・保証書

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。(本文ではDVDと表現します。)

CD オーディオCDで楽しめる機能を表します。

VCD ビデオCDで楽しめる機能を表します。

ちょっと一言!



操作上、気を付けていただきたい情報を表します。



用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

ディスクについて

再生できるディスク

このプレーヤーでは、右表のディスクを再生できます。

【DVDビデオディスク】

このプレーヤーは、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。

ディスクには、下記のようなリージョン番号が表示されています。

ディスクの種類	ディスクのマーク	記録されているもの	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVDビデオ		音声 + 映像	12cm	約4時間(片面) 約8時間(両面)
			8cm	約80分(片面) 約160分(両面)
オーディオCD (音楽用)		音 声	12cm	74分
			8cm (CDシングル)	20分
ビデオCD		音声 + 映像	12cm	74分
			8cm (ビデオCDシングル)	20分



この記号の中の番号は世界の地域に対応した番号であり、同じ地域番号が表示されたDVDプレーヤーでのみ再生ができます。

このプレーヤーのリージョン番号は2であり、リージョン番号「2」または「2」の含まれるものと「ALL」が表示されたDVDビデオディスクを再生します。

<p>音声記録方式</p> <p> 複数の音声トラックが収録されていることを示すマークです。マーク内に記載されている数字は、ディスクに収録されている音声数を示します。</p>	<p>マルチアングル機能表示</p> <p> マルチアングル機能を有するディスクであることを示すマークです。マーク内に記載されている数字は、アングル数を示します。</p>
<p>サブタイトル表示</p> <p> ディスクに収録されている字幕言語数を示すマークです。マーク内に記載されている数字は、字幕言語数を示します。</p>	<p>映像アスペクト比表示</p> <p> アスペクト比切り替え可能な画面タイプを示すマークです。</p>

ちょっと一言!



下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- DVD-ROM ● CD-ROM ● VSD ● CDV ● CD-G
- DVD-R/DVD-RAM、CD-R、CD-I、フォトCD など
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)(故障の原因となります。)
- 8cmアダプター(オーディオCD用)は使わないでください。故障の原因となります。

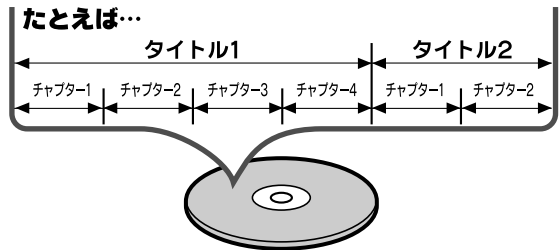
ディスクについて

はじめに
ディスクについて

ディスクの構成



ディスク上のデータは、**タイトル**と呼ぶ部分に分けられており、また各**タイトル**は、**チャプター**というさらに小さな部分に分けられ、それぞれにタイトル番号またはチャプター番号が与えられています。一部のディスクでは、再生条件があらかじめ設定されており、お客様の操作よりもこの再生条件の方が優先されます。ご自分が選択した機能が希望どおりに実行されない場合には、ディスクに付属されている説明書をお読みください。



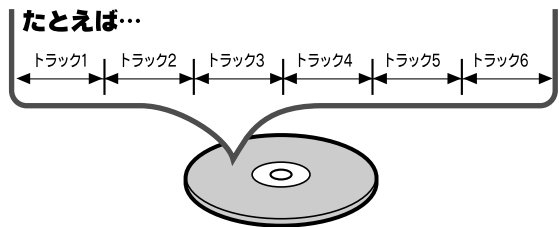
オーディオCD



ビデオCD



オーディオCDやビデオCD上のデータは、**トラック**と呼ばれる部分に分けられ、それぞれにトラック番号が付けられています。



ビデオCDについて

ビデオCDには下記の2種類のソフトがあり、それぞれ操作や機能が違います。

- PBC対応でないソフト (バージョン1.1)
音楽用CDと同様に操作します。映像と音楽が再生できます。
- PBC対応ソフト (バージョン2.0)
対話型、検索機能などソフト固有のメニューがついており、メニュー画面にしたがって多様な再生ができます。
 - PBCとはプレイバックコントロールの略称です。
 - ビデオCDバージョン2.0 (PBC対応ソフト) には、再生をコントロールするための信号が記録されています。このDVDプレイヤーでPBC対応ソフトを再生すると、PBC機能により、ディスク固有のメニュー画面を使って動画や静止画再生を可能にします。
 - PBC (プレイバックコントロール) 対応ソフトはそれぞれ操作が異なります。操作方法についてはソフトに付属の説明に従ってください。
 - PBC対応ソフトは説明書やケースに種類が記されています。

ご注意

- PBC対応ソフト再生時は、PBC機能が優先され、DVDプレーヤー側の設定 (希望するところからの再生やリピート再生) は、機能しません。

おもな特長

ドルビーデジタルサラウンド

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続するときには、5.1チャンネルのドルビーデジタルサラウンド音声を楽しむことができます。

DTS (デジタルシアターシステム)

- ドルビーデジタルサウンドシステムとは異なるサウンドシステムです。

静止、早送り、早戻し、スロー再生、コマ送り再生

- 静止画、早送り再生、早戻し再生、スロー再生、コマ送り再生などの再生ができます。

ランダム再生 (オーディオCD)

- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生 (オーディオCD)

- 本機は、トラックの順番をプログラムして、好きな順番で再生することができます。

DVDメニュー言語切り換え

- DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能

- 初期設定でオートパワーオフ機能を[オン]に設定した場合、静止、停止状態で35分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示

- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択

- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択

- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定

- パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別

- DVD、ビデオCD、オーディオCDを自動的に判別して再生します。

画面表示

- 各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ

- チャプターサーチ：
ユーザーが指定したチャプターをサーチすることができます。
- タイトルサーチ：
ユーザーが指定したタイトルをサーチすることができます。
- トラックサーチ(*1)：
ユーザーが指定したトラックをサーチすることができます。
- タイムサーチ(*1)：
ユーザーが指定したタイムをサーチすることができます。

リピート

- チャプター：
再生中のディスクのチャプターを繰り返して再生することができます。
- タイトル：
再生中のディスクのタイトルを繰り返して再生することができます。
- トラック：
再生中のディスクのトラックを繰り返して再生することができます。
- オール (オーディオCD、ビデオCD(*1))：
再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B：
ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

ズーム

- 4倍に拡大した画面を表示させることができます。

マーカー

- ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

レジューム再生

- 再生をストップした位置から再生を再開することができます。

ディマー

- 表示部の明るさを変更できます。

ビットレート表示

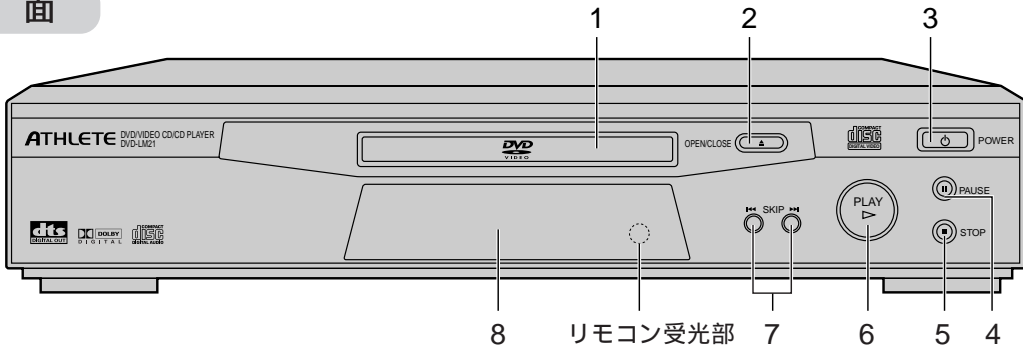
ダイナミックレンジコントロール

(*1) PBC対応のビデオCD再生時は、PBC機能が優先され、DVDプレーヤー側の設定(希望するところからの再生やリピート再生)は、機能しません。

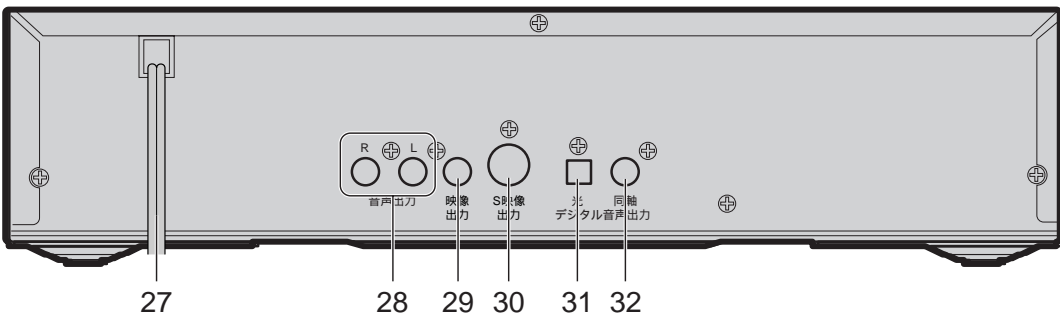
各部のなまえ

はじめに
各部のなまえ

前面

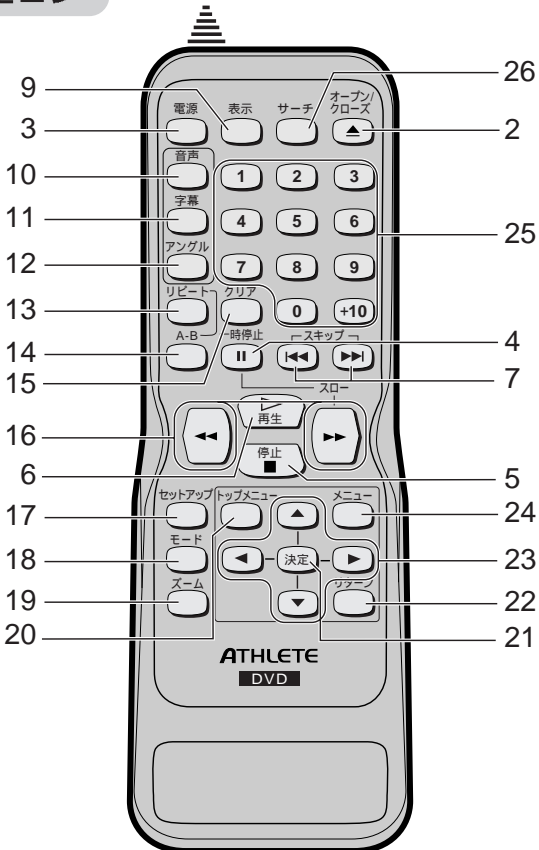


後面

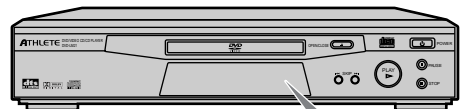


リモコン

リモコン発光部

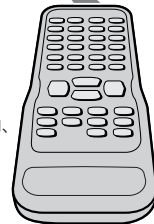


リモコンの操作方法



センサーにむけて
操作してください。

受信許容範囲
距離 - 本体正面より7メートル以内
角度 - 本体正面より左右30度以内、
上下15度以内



ちょっと一言!



- リモコンは発光部を本体のリモコン受光部に向け、本体正面で約7m以内のところから操作してください。
- リモコン受光部に直接日光や強い光をあてないようにしてください。誤動作の原因となります。
- 表示部にはキズ防止のため保護シートを貼付けています。ご使用になる前に必ずはがしてください。

各部のなまえ

はじめに 各部のなまえ

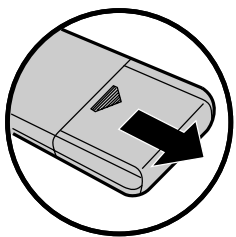
1. **トレイ** [➡ 26ページ]
ディスクをセットします。
2. **オープン/クローズ(OPEN/CLOSE)ボタン** [➡ 26ページ]
トレイを出し入れします。
3. **電源(POWER)ボタン** [➡ 26ページ]
電源の「入」「切」に使用します。
4. **一時停止(PAUSE)ボタン** [➡ 30ページ]
ディスクの再生を一時的に止めます。
また、コマ送りするときを使用します。
5. **停止(STOP)ボタン** [➡ 27ページ]
ディスクの再生を止めます。
6. **再生(PLAY)ボタン** [➡ 27ページ]
ディスクの再生を開始します。
7. **スキップ(SKIP)ボタン** [➡ 39、41ページ]
お好みの場面や曲の頭出しをします。本体側では、これらのボタンを押し続けると早戻し/早送り再生が可能です。
8. **表示部** [➡ 21ページ]
9. **表示ボタン** [➡ 46ページ]
ディスクの情報を画面に表示します。
10. **音声ボタン** [➡ 42ページ]
音声(言語)を切り換えます。
11. **字幕ボタン** [➡ 43ページ]
字幕(言語)を切り換えます。
12. **アングルボタン** [➡ 44ページ]
再生画のアングル(角度)を変更します。
13. **リピートボタン** [➡ 33ページ]
再生中のディスク、タイトル/チャプター、トラックの繰り返し再生をします。
14. **A-Bリピートボタン** [➡ 34ページ]
お好みの部分だけを繰り返し再生します。
15. **クリアボタン**
設定した内容を元に戻すときに使用します。
16. **◀◀▶▶ (SEARCH)ボタン** [➡ 28、32ページ]
お好みの位置まで進めたり戻したりします。
また、スロー再生するときを使用します。
17. **セットアップボタン** [➡ 49ページ]
設定を変更するときを使用します。
18. **モードボタン** [➡ 35、36ページ]
プログラム再生画面、ランダム再生画面に切り換えるときに使用します。
19. **ズームボタン** [➡ 45ページ]
DVD(VCD)再生画像の一部を拡大します。
20. **トップメニューボタン** [➡ 38ページ]
DVDディスクの最上層のメニュー画面を表示します。
21. **決定ボタン**
選択した項目を確定するときを使用します。
22. **リターンボタン**
1つ前の設定画面に戻ります。
23. **カーソルボタン (4方向)**
画面での設定に使用します。
24. **メニューボタン** [➡ 37ページ]
DVDやPBC対応ビデオCDのディスクメニュー画面を表示します。
25. **数字ボタン**
各設定、選択などに使用します。
26. **サーチボタン** [➡ 39ページ]
お好みの位置を検索します。
27. **電源プラグ**
AC100Vのコンセントに差し込みます。
28. **音声出力(右/左)端子** [➡ 22、23ページ]
29. **映像出力端子** [➡ 22ページ]
30. **S映像出力端子** [➡ 22ページ]
31. **光デジタル音声出力端子 (保護キャップ取付)** [➡ 24、25ページ]
32. **同軸デジタル音声出力端子** [➡ 24、25ページ]

各部のなまえ

はじめに
各部のなまえ

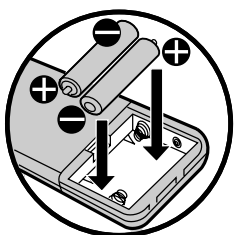
リモコン乾電池の入れかた

1



リモコン裏側のフタをはずす

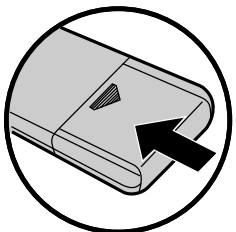
2



乾電池を入れる

- (+)(-)を確かめる
- (-)側を先に入れる

3



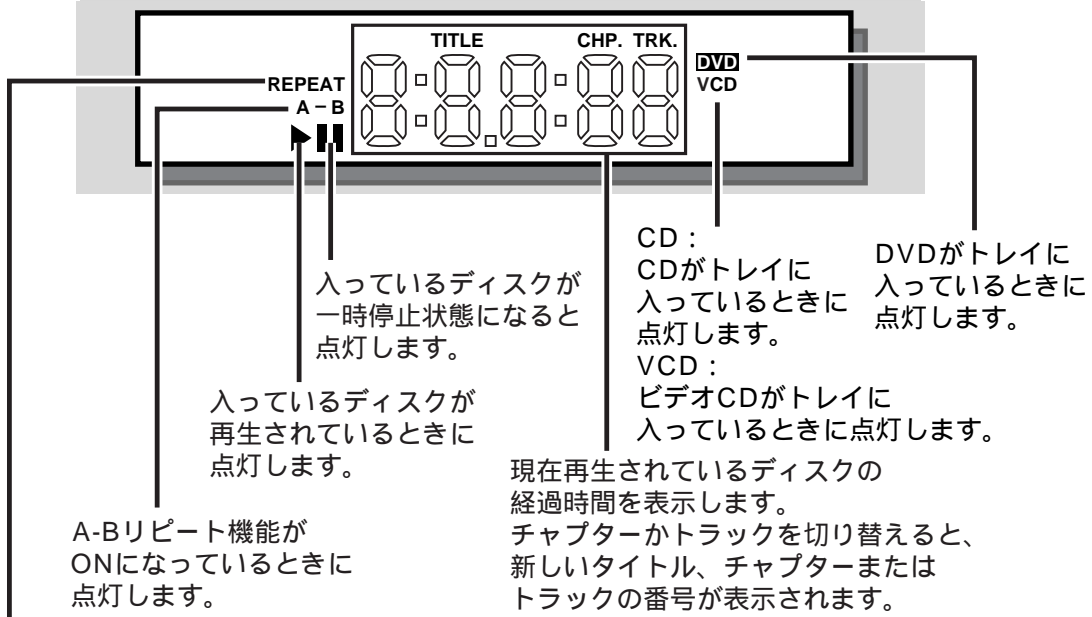
フタを付ける

ちょっと一言!



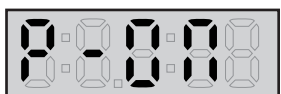
- アルカリ電池とマンガン電池を一緒に入れないでください。
- 古い電池と新しい電池を一緒に入れないでください。
- リモコンのボタン名表示パネルには透明保護シートが貼ってあります。一部はがれたり、気泡が入っていても不良ではありません。文字が見にくい場合は透明保護シートをはがしてお使いください。
- 付属の乾電池は動作確認用です。

表示部について

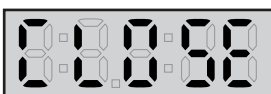


リピート機能がONになっている間は点灯したままです。

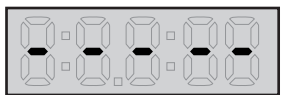
動作時のディスプレイ表示について



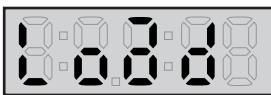
電源を入れたとき



トレイを閉めたとき



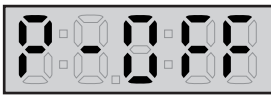
ディスクが入っていないとき



ディスク読み込み中



トレイを開けたとき



電源を切ったとき

接続のしかた

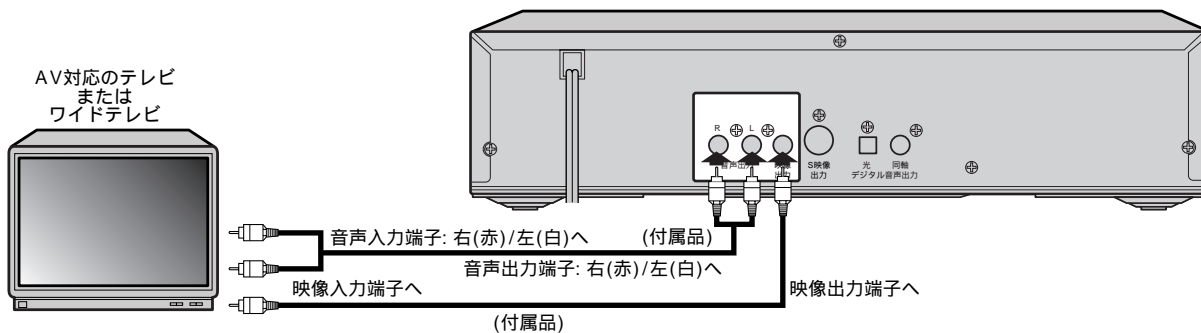
テレビとの接続

接続を始める前に…

- このプレーヤーの電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

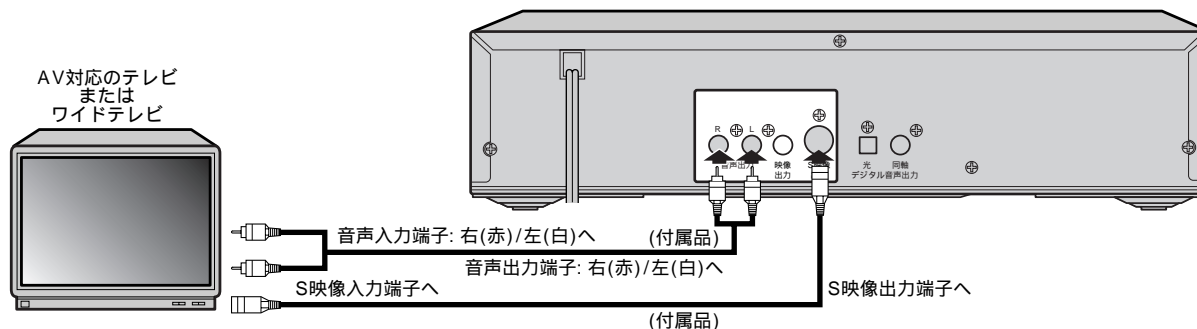
接続のしかた

テレビとの接続



S映像入力端子付テレビをお使いの場合

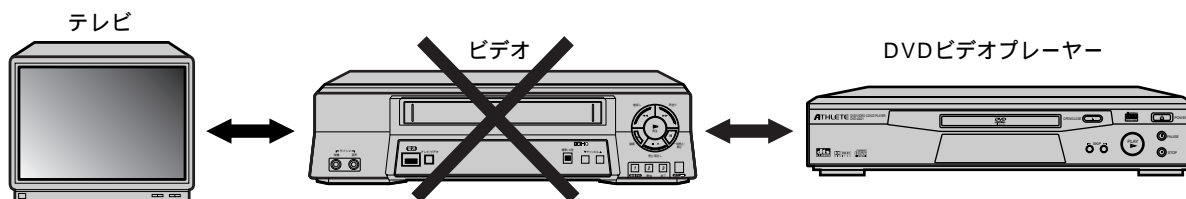
黄色の映像コードで接続する代わりに付属のS映像コードを使用して接続します。
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。



ちょっと一言!



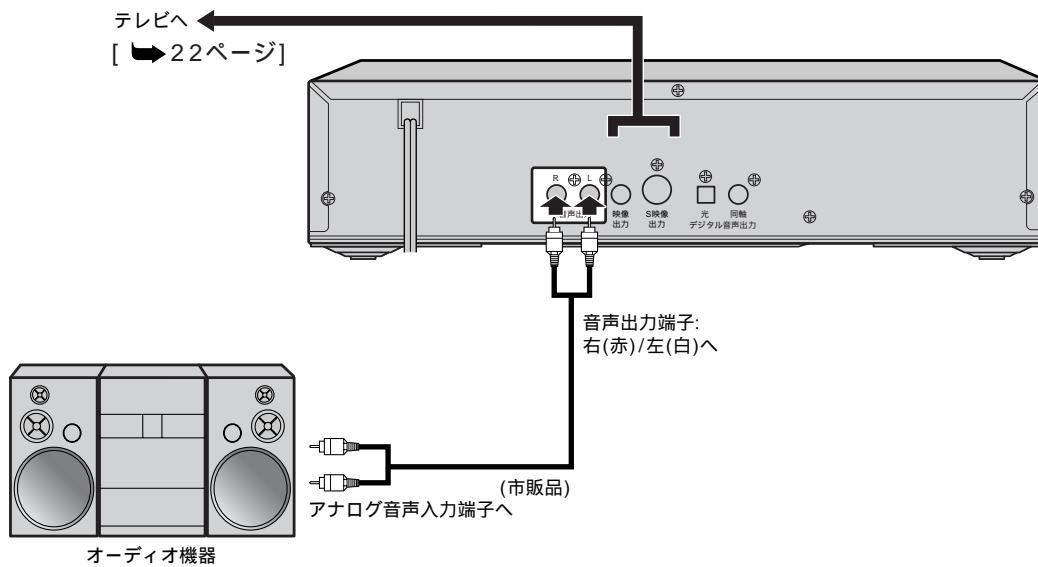
- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合はこのプレーヤーの設定を変更する必要があります。
[➡ 53 ~ 55ページ]
- このプレーヤーはテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビを間に挟んでテレビに接続したり、録画してテープを再生するとコピープロテクションシステムにより、正常な再生画像にならない場合があります。



アナログオーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- このプレーヤーの電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



接続のしかた

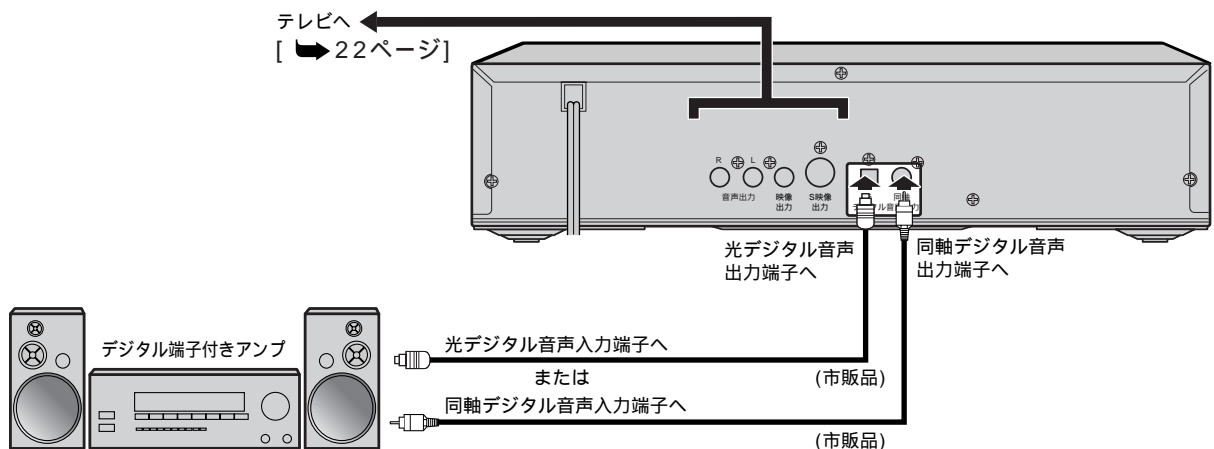
デジタル入力端子付きアンプとの接続

接続を始める前に…

- このプレーヤーの電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、(市販)同軸デジタルケーブルまたは(市販)オーディオ用光デジタルケーブルをご利用ください。

光デジタル音声出力端子を使用するときは保護キャップを外し、端子にケーブルをしっかりと差し込んでください。



ちょっと一言!



- 各音声モードに対応していないアンプをご使用の場合は、「設定をかえる」で、音声設定の[ドルビーデジタル]と[DTS]を[オフ]にセットしてください。(工場出荷時は[オフ]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音が歪みスピーカーが壊れることがあります。[58ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

光デジタル音声出力端子について

■光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、また他の外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。(取り外した保護キャップは必ず保管しておき、ケーブルを外したときには端子にキャップをはめて、端子にほこりが入らないようにしてください。)

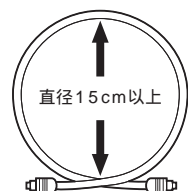
光デジタルケーブルについて

■光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。

ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。

長さは3m以下のものを使用してください。

プラグにほこりがある場合には、柔らかい布で拭いてから接続してください。

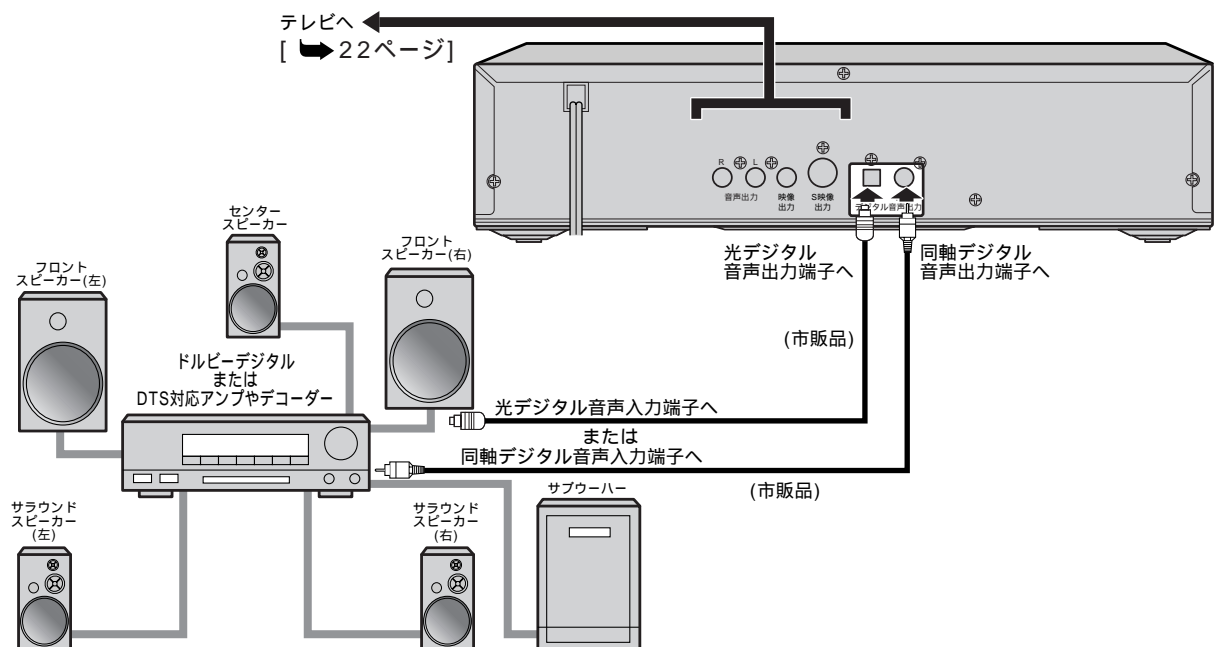


ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

接続を始める前に…

- このプレーヤーの電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

5.1チャンネルドルビーデジタルサラウンド、またはDTSサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーにこのプレーヤーを接続することで高品質のサラウンドサウンドをお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、(市販の)同軸デジタルケーブル、または(市販の)オーディオ用光デジタルケーブルをご利用ください。光デジタル音声出力端子を使用するときは、保護キャップを外し、端子にケーブルをしっかりと差し込んでください。



ちょっと一言!



- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、「設定をかえる」で音声設定の[ドルビーデジタル]を[オン]にしてください。[➡ 58ページ]
- DTS対応アンプやデコーダーに接続する場合には、「設定をかえる」で音声設定の[DTS]を[オン]にしてください。[➡ 58ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、「設定をかえる」で音声設定の[ドルビーデジタル]と、[DTS]を[オフ]にしてください。(工場出荷時は[オフ]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音が歪みスピーカーが壊れることがあります。[➡ 58ページ]

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「ドルビー」「Dolby」およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。著作権1992-1997年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

DTSとDTS Digital Outは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

再生のしかた

DVD、オーディオCD、ビデオCDの再生

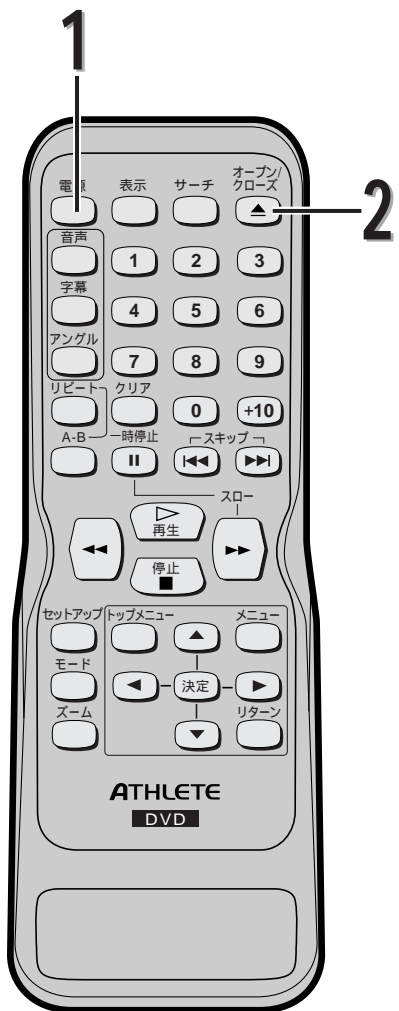
DVD CD VCD

再生を始める

テレビ、アンプ、その他、このDVDプレーヤーに接続されているコンポーネントの電源をすべて入れます。(入力方式をこのDVDプレーヤーに適合するように切り替えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。)

再生のしかた

DVD、オーディオCD、ビデオCDの再生



1 電源ボタンを押す

- 電源が入ります。



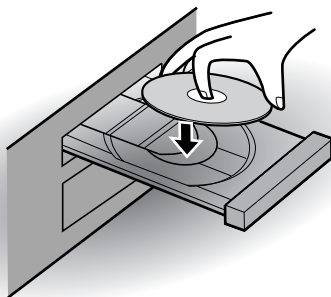
2 オープン/クローズボタンを押す

- ディスクトレイが開きます。



3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



ちょっと一言!



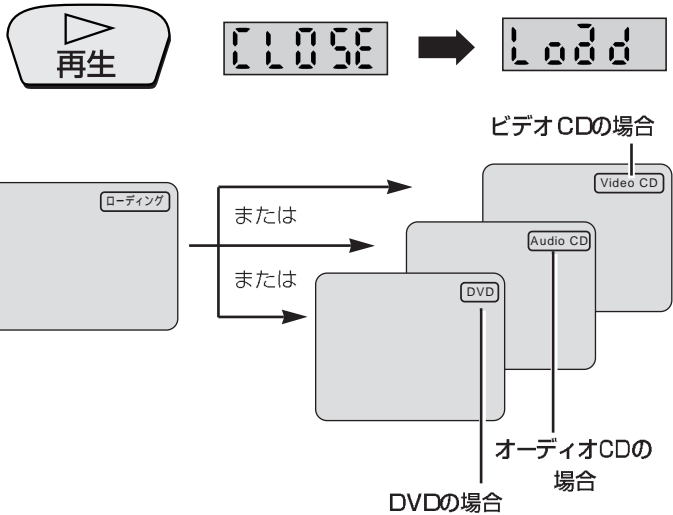
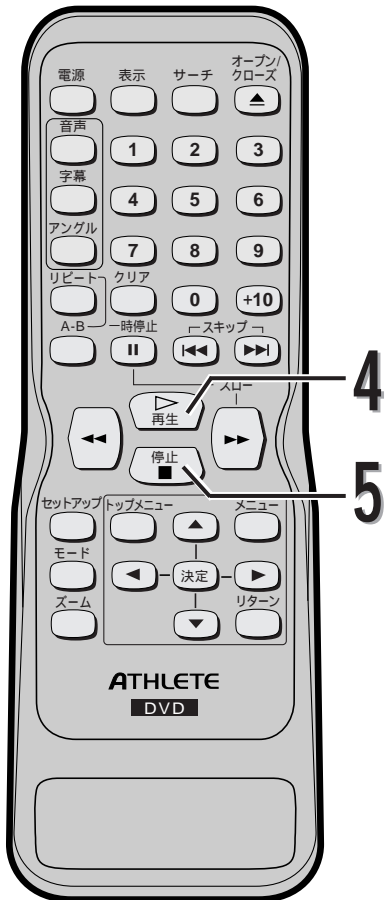
- ディスクが裏表逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- トレイ開閉は、電源が「入」の状態で行ってください。

再生のしかた

4

再生ボタンを押す

- 自動的にトレイが閉じて、ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。すでにトレイが閉じられている後であれば再生ボタンを押します。
- メニュー画面が記録されているDVDやビデオCDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。37～38ページの項をご覧ください。



5

再生をやめるときは停止ボタンを押す



画面に下記の表示が出た場合は、61ページをご覧ください。

再生可能なディスクを挿入してください。

リージョンエラー：
この地域での再生は禁止されています。
ディスクを取り出してください。

パレンタルエラー：
現在のパレンタル設定では再生が制限されています。
ディスクを取り出してください。



ちょっと一言!

■このプレーヤーの動作中にTV画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作がDVDプレーヤーかディスクに対して行われていることを警告するためのものです。

■ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源コードをいったん抜き取り、コードを差し込みなおしてから再生を再開してください。

■再生プログラム信号が揃っているようなある種のタイトルを使っているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、こういったタイトルを飛ばして再生をしたりすることがあります。

■メニュー画面対応DVDやPBC（プレイバックコントロール）対応ビデオCDはそれぞれ操作が異なります。操作方法についてはソフトに付属の説明に従ってください。[▶ 16、37ページ]

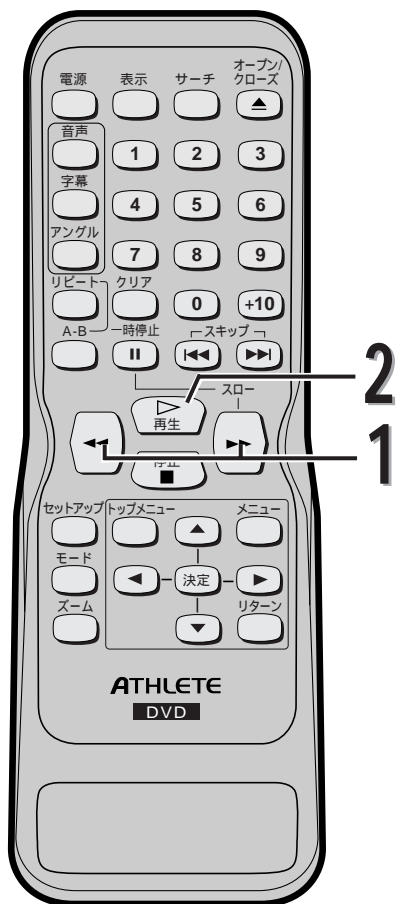


再生のしかた

早送り／早戻しをする

DVD CD VCD

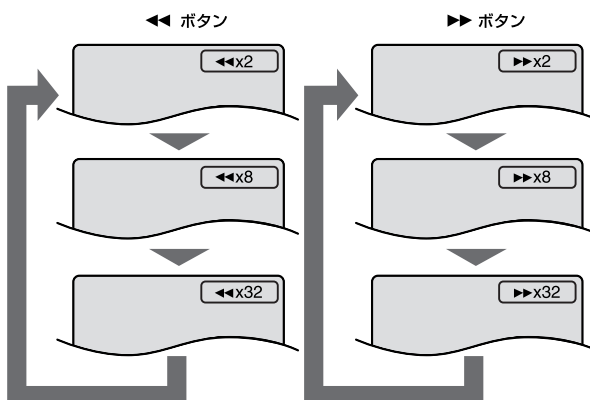
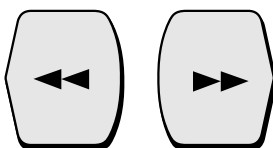
再生のしかた
早送り・早戻し



1 再生中に▶▶ ボタンか◀◀ ボタンを押す (DVDやビデオCDの音声は出ません。)

- DVDやビデオCDの場合は▶▶ ボタンか◀◀ ボタンを押すたびに、循環して3段階に再生速度が変わります。
- オーディオCDの場合の再生速度は16倍に固定されています。

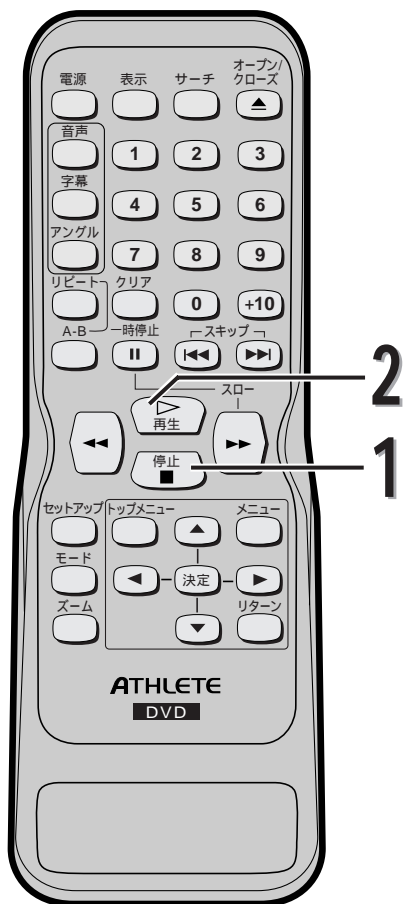
早戻し 早送り



2 再生ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

続きから再生する（リジューム機能）

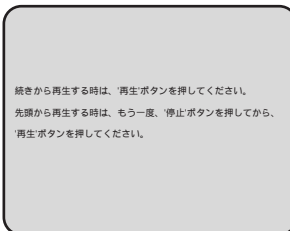
DVD CD VCD



1

再生中に停止ボタンを押す

- 再生が停止し、次いで画面中央に「再開メッセージ」が表示されます。



2

再生ボタンを押すと、停止されていた位置から再生が再開される



再生のしかた

続きから再生する（リジューム機能）

ちょっと一言！



- 停止ボタンを2回押すか、ディスクトレイを開くと、この再開機能はリセットされます。
- 再生再開時、PBC（プレイバックコントロール）対応ビデオCDの場合、再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めることがあります。

いろいろな再生

一時停止（静止）

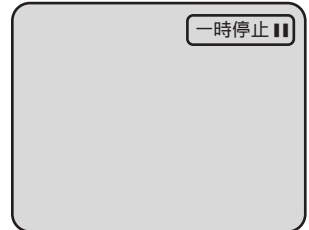
DVD CD VCD

1

再生中に一時停止ボタンを押す

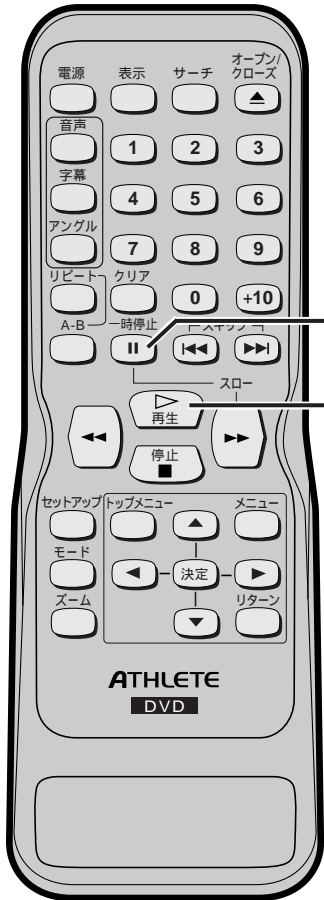
●再生が一時停止し、音声は消音となります。

一時停止



2

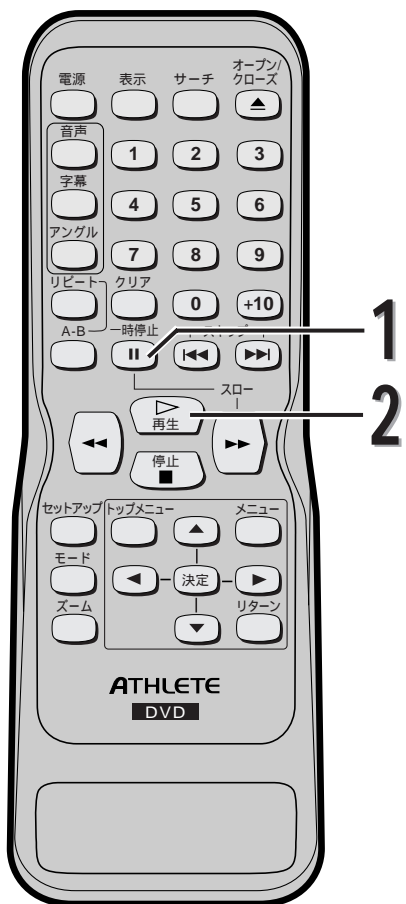
再生を再開するには再生ボタンを押す



いろいろな再生
一時停止（静止）

コマ送り

DVD VCD



1

一時停止中に一時停止ボタンを押す

- このボタンを押すたびに、音声は消音されたままで次のコマの画像が表示されます。

一時停止



2

再生ボタンを押すと再生に戻る

いろいろな再生
コマ送り

いろいろな再生

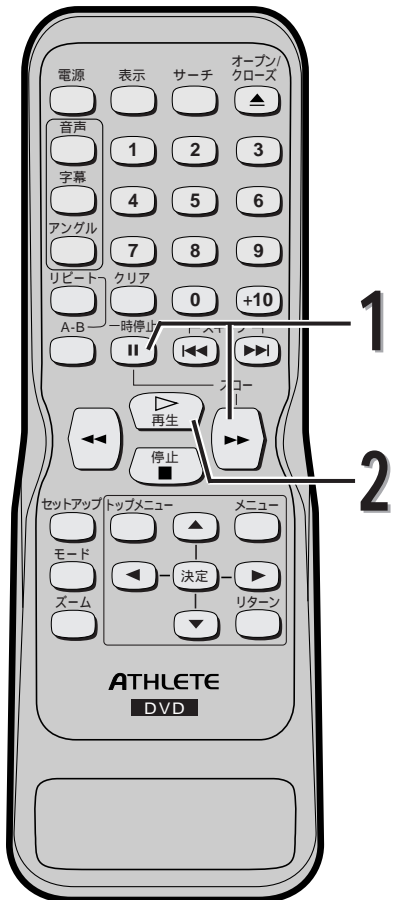
スロー再生

DVD

1

再生を一時停止している間に▶▶ ボタンを押す（音声は消音のままです。）

- スローモーションモードで再生が行われます。
- ▶▶ ボタンを押すたびに循環して3段階に再生速度が変わります。画面に表示されている速度を見ながら適当な速度を選択します。



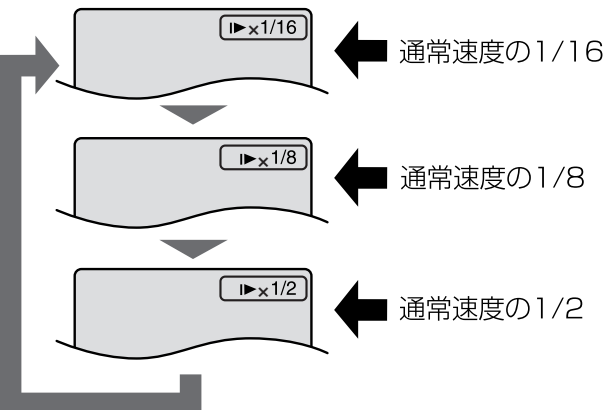
一時停止



スロー



▶▶ ボタン



2

再生 ボタンを押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言！



- オーディオCD、ビデオCDの場合はスロー再生はできません。
- 逆方向のスロー再生はできません。

繰り返し再生（リピート再生）

DVD CD VCD

PBC未対応
ソフト

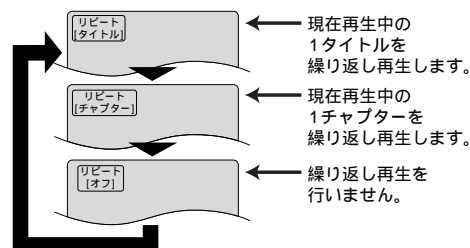
1

リピートボタンを押す



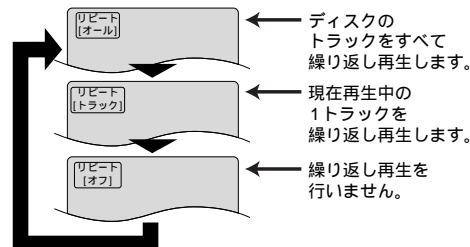
DVDの場合

- 1つのタイトルまたはチャプターを、繰り返し再生します。
- リピートボタンを押すと画面上の表示が右図のように切り替わります。



オーディオCD、ビデオCDの場合

- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
- リピートボタンを押すと画面上で“オール”、“トラック”、“オフ”の表示が切り替わります。



プログラム/ランダム再生中にリピートボタンを1回押すとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。

リピートボタンをもう一度押すと、現在のトラックが繰り返し再生されます。

ちょっと一言!



- ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- “リピート”の設定をした以外のタイトル、チャプター、トラックに移ったときは、この設定は消去されます。
- PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDの場合、リピート再生は機能しません。
[➡ 16ページ]

いろいろな再生

繰り返し再生（リピート再生）

いろいろな再生

繰り返し再生 (A-Bリピート再生)

DVD CD VCD

 PBC未対応
ソフト

あるセクションを繰り返し再生するように、設定することができます。

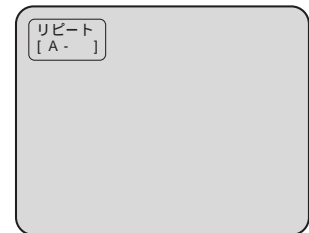
 いろいろな再生
繰り返し再生 (A-Bリピート再生)


1

再生中に繰り返し再生の開始点にしたい箇所 (A) でA-Bリピートを押す

- 開始ポイント (A) を選択します。

A-B

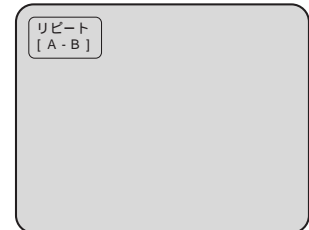


2

リピート再生の最終点にしたい箇所 (B) で、再度A-Bリピートボタンを押す

- 選択されたセクションが繰り返し再生されます。

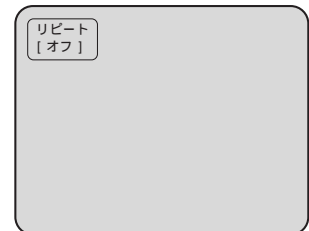
A-B



3

A-Bリピート再生を終わらせるには、A-Bリピートボタンを押してリピート再生をオフに切り換える

A-B



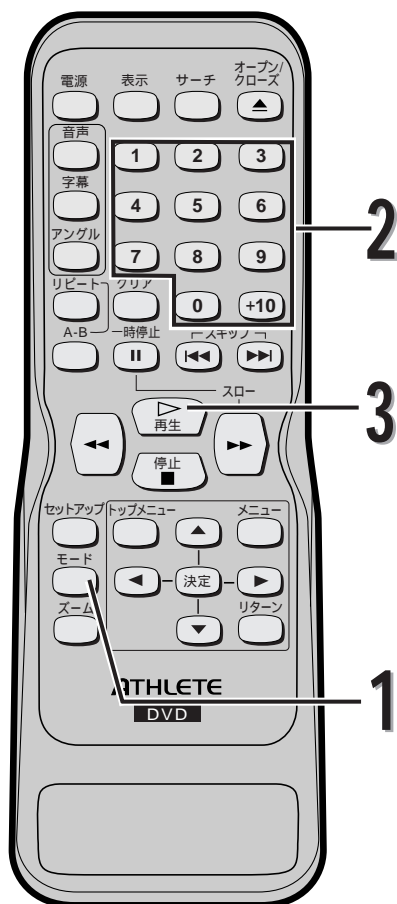
ちょっと一言!



- DVDの場合、A-Bリピートセクションは、現在のタイトル内にも設定することができます。
- オーディオCDやビデオCDの場合、A-Bリピートセクションは、現在のトラック内に設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。
- 設定されたAポイントをキャンセルするには、リターンボタンを押します。
- PBC (プレイバックコントロール) 対応のビデオCDの場合、リピート再生は機能しません。
[➡ 16ページ]

プログラム再生

CD



1

ディスクを挿入し、停止中にモードボタンを押す

- プログラム画面が表示されます。

モード



2

数字ボタンを押し、希望するトラック番号を入力する

- 選択したトラックのプログラム数と合計時間が画面左側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、クリアボタンを押します。
- 2桁以上のトラック番号を入力する場合は、「+10」ボタンを押し、数字を入力します。



例) トラック 14 : +10 → 1 → 4


3

再生ボタンを押す

- プログラムされている順序で再生が開始します。

再生



 プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラム停止となります。再生再開時：最初の曲からもう一度プログラム再生を始めることができます。
- 停止ボタンを3回押した場合、プログラムオフとなり、プログラム設定は消去されます。再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。

ちょっと一言!



- プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- トレイに入っているディスクのトラック番号より大きい番号は、受け付けません。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- プログラムの設定は、電源が切れたり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- 同一のトラックを複数設定することはできません。また、1度設定した曲順を入れかえることはできません。曲順を変更したい場合は、手順2 でクリアボタンを使って入力しなおしてください。
- 再生中、プログラム状況を確認するには、表示ボタンを押してください。

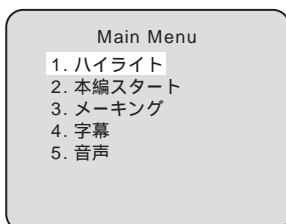
希望するところから再生する (サーチ)

ディスクメニューを使う

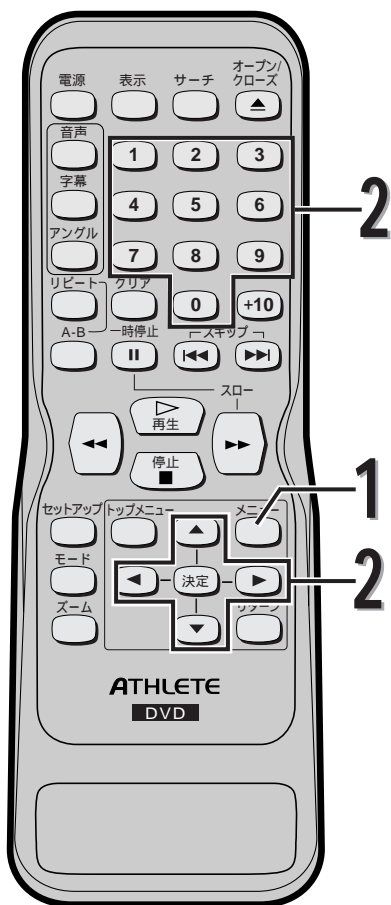
DVD VCD
PBC対応
ソフト

DVDやビデオCDの中にはそのディスクの内容を表示するガイダンスメニューや、音声、言語などに専用のセッティングを選択するためのメニューなど、そのディスク独自のメニューが入っているものがあります。

(例)



- 表示される内容はDVDやビデオCDによって異なります。ここでは一般的な操作の例を示しています。



1

メニューボタンを押す

- ディスクメニューが表示されます。

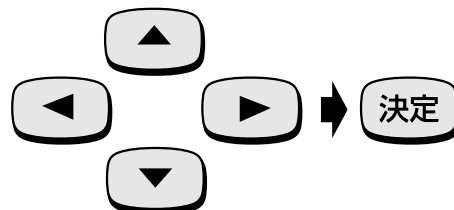
メニュー



2

希望するタイトルを選択する

- 矢印ボタン[▲/▼/◀/▶]を押してセッティングを変え、決定ボタンを押します。
- ディスクによっては、数字ボタンが有効な場合があります。



3

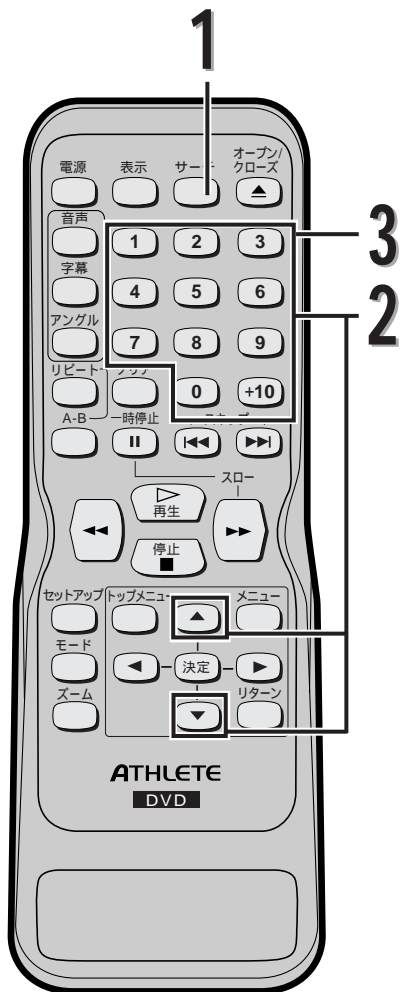
選択したタイトルから再生が始まる

サーチ

DVDメニューを使う

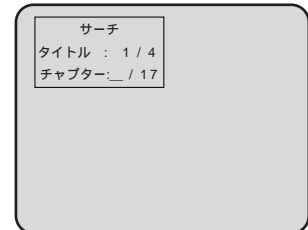
希望するところから再生する（サーチ）

希望するチャプターまたはタイトルからの再生

DVD


1 再生中にサーチボタンを押す

サーチ



2 タイトル番号を変更する場合は、▲/▼ボタン押してカーソルを移動し、数字ボタンで希望するタイトル番号を入力する

- タイトル番号を入力すると、カーソルは自動的にチャプター番号入力に戻ります。

3 数字ボタンを押して希望するチャプター番号を入力する

- 1桁のチャプター番号をセットする場合は「0」ボタンを押してから希望の数字を入力してください。
例) チャプター1→01

◀◀、▶▶ボタンの使い方

再生中または再生が一時停止中に▶▶ボタンを押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばして次のチャプターが再生されます。◀◀ボタンを一回押すと、そのときに再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に◀◀ボタンをもう一回押すと一つ前のチャプターに戻ります。

 サーチ
チャプターサーチ、タイトルサーチ

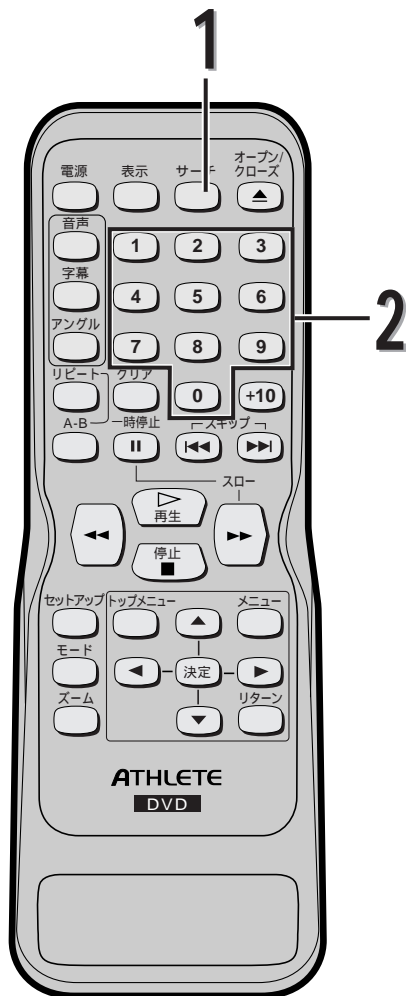
ちょっと一言!



■ DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。

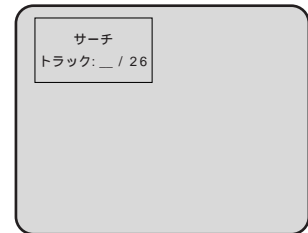
希望するところから再生する（サーチ）

希望するトラックからの再生

CD VCD
PBC未対応
ソフト


1 再生中にサーチボタンを押す

サーチ



2 数字ボタンを押して希望するトラック番号を入力する

- 1桁のトラック番号をセットする場合は「0」ボタンを押してから希望の数字を入力してください。

例) トラック1→01

サーチ

トラックサーチ

◀◀、▶▶ボタンの使い方

再生中または再生が一時停止中に▶▶ボタンを押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばして次のトラックが再生されます。◀◀ボタンを一回押すと、そのときに再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に◀◀ボタンをもう一回押すと一つ前のトラックに戻ります。

ちょっと一言!



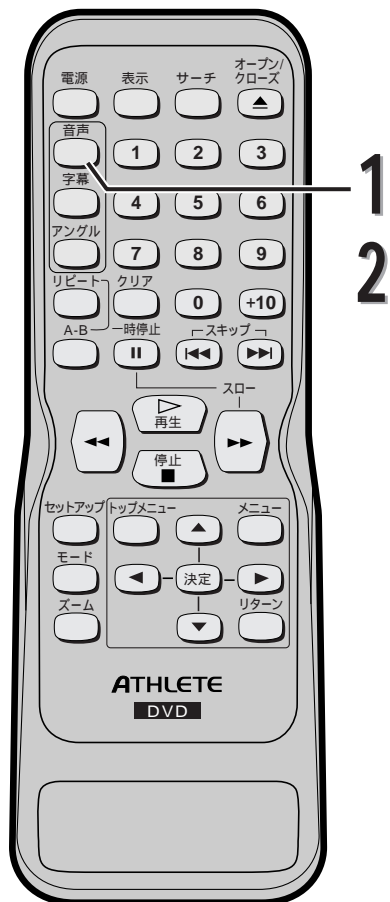
- 再生または停止中に数字ボタンを使ってトラック番号を入力しても、希望するトラックから再生を始めることができます。2桁以上のトラック番号を入力する場合は、「+10」ボタンを押して数字を入力します。（例）トラック14：+10→1→4
- PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDの場合、トラックサーチは機能しません。
[➡ 16ページ]

再生中に切りかえる

音声(言語)をかえる

DVD

DVDプレーヤーには、希望する音声(言語)およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。


1

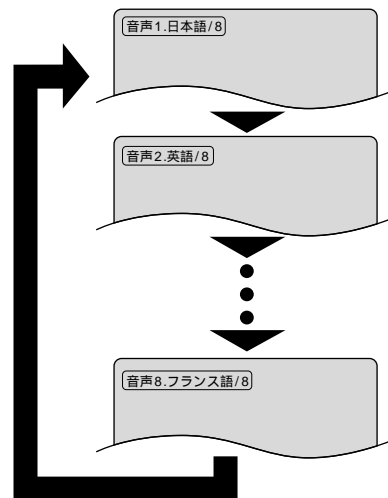
再生中に音声ボタンを押す

音声


2

さらに音声ボタンを押して希望する音声(言語)を選択する

- 音声(言語)は、そのDVDに複数の言語が含まれている場合に切り替えることができます。



...

再生中に切りかえる

音声(言語)をかえる

ちょっと一言!



- DVDによっては、複数の言語が入っていても音声ボタンが作動しないことがあります(例えばディスクメニュー上で言語の設定ができるDVDがあります)。DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書に従ってください。
- 音声ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語がDVDに含まれていません。
- 電源投入時やDVD交換時は、「設定モード」で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、そのDVDで決められている言語が選ばれます。
- 約5秒後に画面表示が消えます。

字幕(言語)をかえる

DVD

DVDプレーヤーには、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。



1

再生中に字幕ボタンを押す

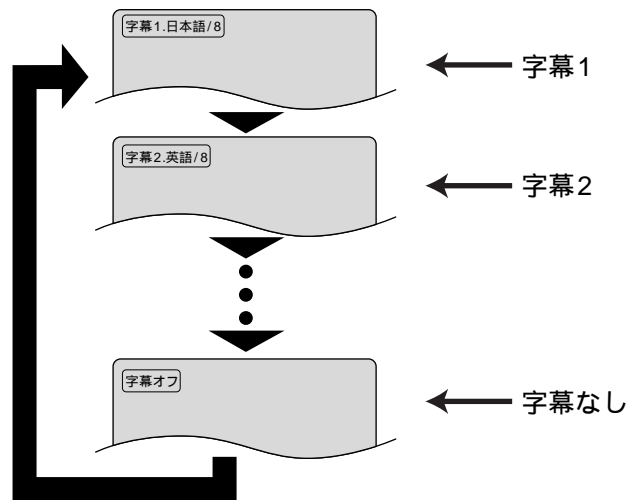
字幕



2

さらに字幕ボタンを押して希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合は、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 字幕(言語)は、使用中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合は、切り替えることができません。



- 字幕ボタンを押すと字幕(言語)が、字幕1、字幕2...と含まれているすべての言語に切り換わります。

ちょっと一言!



- DVDディスクメニューで字幕(言語)の設定をするDVDがあります。(DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書に従ってください。)
- 字幕ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がDVDに含まれていません。
- 電源投入時やDVD交換時は、「設定モード」で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、そのDVDで決められている言語が選ばれます。
- 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
- 約5秒後に画面表示が消えます。
- “字幕なし”が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。

再生中に切りかえる

アングル（カメラアングル）をかえる


DVD

DVDプレーヤーには希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。



1

再生中にアングルボタンを押す

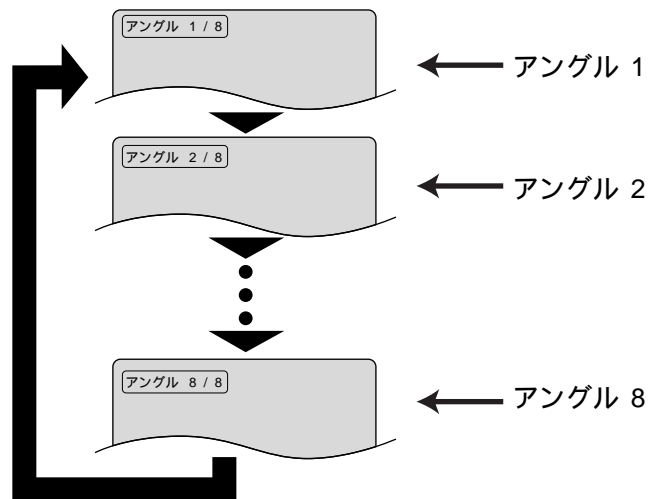
- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（)が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。
- 異なるカメラアングルから記録された画像がDVD上にない場合には、カメラアングルを変更できません。

アングル



2

アングル番号が画面上に表示されている間にアングルボタンを押す



再生中に切りかえる

アングル(カメラアングル)をかえる

ちょっと一言!



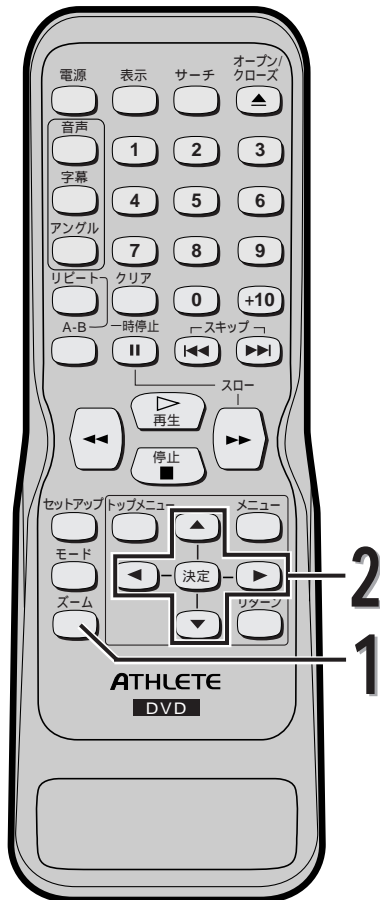
■ 約 5 秒後に画面表示が消えます。

再生中に切りかえる

ズーム再生 (画面上で拡大)

DVD VCD

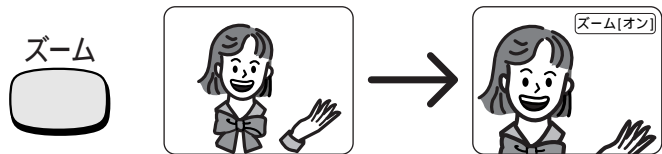
画像は、お好みにより画面上で4倍の大きさに拡大できます。



1

再生中にズームボタンを押す

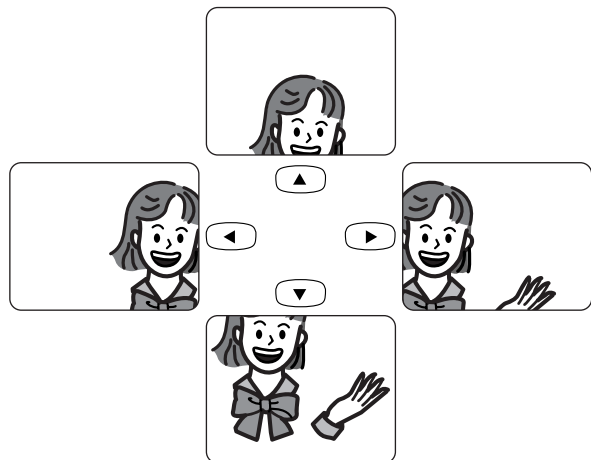
- 画面中央で画像が拡大されます。
- ズームボタンをもう一度押すと、画像は前の大きさに戻ります。



2

ズーム再生中にカーソル (▲/▼/◀/▶) ボタンを押すと、ズームする部分が移動する

- ズームフレームを中心から移動させることができます。---上下左右にそれぞれ4段階で移動できます。



再生中に切りかえる

ズーム再生 (画面上で拡大)

ちょっと一言!



- ズーム機能は、操作表示画面が表示されている間は作動しません。

再生中の情報を見る (画面表示)

画面表示の切りかえ

DVD CD VCD

リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認したり、サーチや再生中の設定を変えることができます。

再生情報の表示

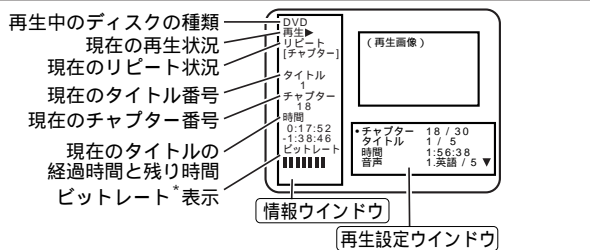
1

再生中に表示ボタンを押す

- 画面上に情報が表示されます。
- もう一度表示ボタンを押すと、通常の再生画面に戻ります。



DVDの場合



*ビットレートとは、DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。

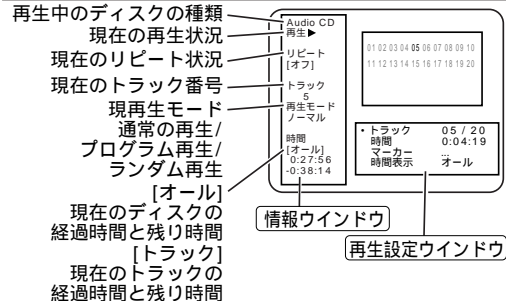
[再生設定ウインドウ]

項目	表示内容	操作説明(項目選択後、決定ボタンを押す)
チャプター	現チャプター番号/ 総チャプター数	チャプターサーチとして機能します。現チャプター番号が下線になり、このとき数字ボタンでチャプター番号を入力すると、指定したチャプターのはじめから再生されます。
タイトル	現タイトル番号/ 総タイトル数	タイトルサーチとして機能します。現タイトル番号が下線になり、このとき数字ボタンでタイトル番号を入力すると、指定したタイトルのはじめから再生されます。
時間	現タイトル総時間	タイムサーチとして機能します。時間表示欄が下線になり、このとき数字ボタンで時間を入力すると、指定した時間から再生されます。
音声(*2)	現音声番号、音声言語/ 総音声言語数	音声切替として機能します。このとき、ディスクに収録されているすべての音声情報を知ることができます。 / ボタンで出力したい音声を選択し、決定ボタンを押すと、選択した音声が出力されます。
字幕(*1)	現字幕番号、字幕言語/ 総字幕言語数	字幕切替として機能します。このとき、ディスクに収録されているすべての字幕情報を知ることができます。 / ボタンで表示したい字幕を選択し、決定ボタンを押すと、選択した字幕が表示されます。
アングル(*2)	現アングル番号/ 総アングル数	アングル切替として機能します。アングル番号欄が下線になり、このとき数字ボタンで表示したいアングルを選択し、決定ボタンを押すと、選択したアングルで表示されます。
マーカー	...	マーカー設定(次頁)を参照ください。

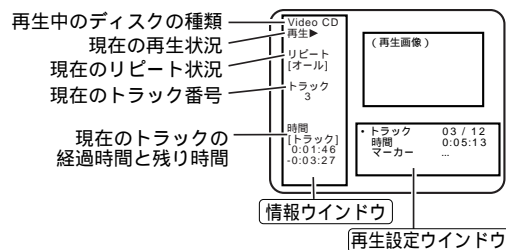
(*1) 字幕設定がオフの時、または再生中のDVDディスクが「字幕なし」の時は、字幕切替できません。(43ページ参照)

(*2) 再生中のDVDディスクが、複数のアングルまたは音声言語情報を含んでいない場合は、設定切替できません。(42、44ページ参照)

オーディオCDの場合



ビデオCDの場合



[再生設定ウインドウ]

項目	表示内容	操作説明(項目選択後、決定ボタンを押す)
トラック	現トラック番号/ 総トラック数	トラックサーチとして機能します。現トラック番号が下線になり、このとき数字ボタンでトラック番号を入力すると、指定したトラックのはじめから再生されます。
時間	現トラック総時間	タイムサーチとして機能します。時間表示欄が下線になり、このとき数字ボタンで時間を入力すると、指定した時間から再生されます。
マーカー	...	マーカー設定(次頁)を参照ください。
時間表示(*3)	オール または トラック	時間表示をディスク単位からトラック単位かに切り替えることができます。決定ボタンを押す毎にディスク、トラックが切り替わります。 [オール]: ディスク単位 [トラック]: トラック単位

(*3) 時間表示は、オーディオCDの場合のみ表示されます。

再生中の情報を見る（画面表示）

再生設定ウィンドウを使って設定を変更するには

2

再生設定ウィンドウでサーチまたは変更したい項目を選ぶ

- ▲/▼ボタンを押して選択したい項目を選び、決定ボタンを押します。

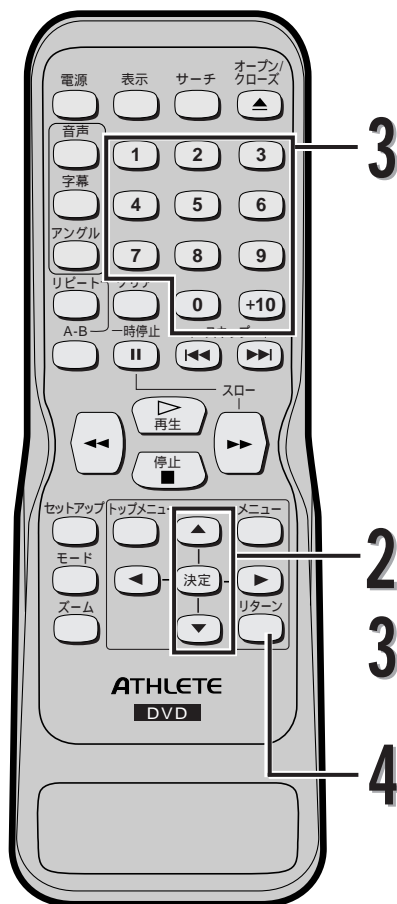
3

表の操作を行う

- 前頁の表（操作説明欄）を参照ください。

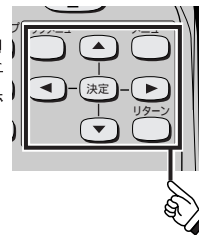
4

再生設定ウィンドウに戻するには、リターンボタンを押す



マーカー設定

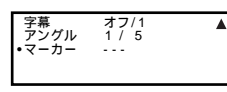
再生設定ウィンドウ内のマーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。マーカーは5個まで設定することができます。



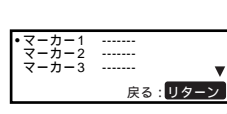
マーカーの設定をするには

1.再生設定ウィンドウ内のマーカーを▲/▼ボタンで選び、決定ボタンを押します。

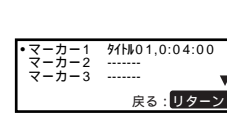
[再生設定ウィンドウ]



2.▲/▼ボタンで設定されていないマーカー（-----表示）を選びます。



3.マーカーをつけたい箇所決定ボタンを押します。マーカーをつけた箇所の時間が表示されます。



4.リターンボタンを押すと再生設定ウィンドウに戻ります。

マーカーを設定した箇所から再生を行う場合は

- 1.再生設定ウィンドウ内のマーカーを▲/▼ボタンで選び、決定ボタンを押します。
- 2.▲/▼ボタンで頭出ししたい箇所（マーカー）を選び、決定ボタンを押します。選択された箇所から再生が始まります。
- 3.リターンボタンを押すと再生設定ウィンドウに戻ります。

マーカー設定を削除する場合は

- 1.再生設定ウィンドウ内のマーカーを▲/▼ボタンで選び、決定ボタンを押します。
- 2.▲/▼ボタンで削除したいマーカーを選び、クリアボタンを押します。すべてのマーカー設定を削除する場合は、▲/▼ボタンでオールクリアを選び、決定ボタンを押します。
- 3.リターンボタンを押すと再生設定ウィンドウに戻ります。

ちょっと一言!



■ 設定したマーカーは電源をオフにするか、トレイを開けると削除されます。

画面表示

画面表示の切りかえ

設定をかえる(セットアップ) — 設定一覧 —

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

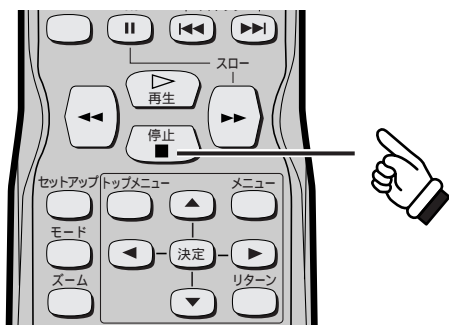
- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。

メニュー項目	設定項目(□は工場出荷設定)		設定内容	
1. 言語設定 ➡ 49～52ページ DVD	音声言語	オリジナル 日本語 英語 ⋮	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定	
	字幕言語	オフ 日本語 英語 ⋮	テレビに表示される字幕言語の種類を設定	
	ディスクメニュー言語	オリジナル 日本語 英語 ⋮	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定	
	画面表示言語	日本語 English	設定画面の言語やテレビ画面に表示される“再生”などの言語の設定	
2. 映像設定 ➡ 53～55ページ DVD	TV画面モード	4:3パンスキャン 4:3レターボックス 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定	
	画面表示	オン オフ	ディスク状況の画面表示有無の設定(例: “再生▶”)	
	表示パネル	明るい 暗い オート	本体表示パネルの照度設定	
	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン()の画面表示有無の設定	
	オートパワーオフ	オン オフ	静止または停止状態で35分間入力が無い場合、電源「切」にするか設定	
	背景色	ブルー グレー	設定画面の背景色設定	
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡ 56～58ページ DVD	デジタル出力	ドルビーデジタル	オフ オン	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
		DTS	オフ オン	
		MPEG	オフ オン	
	ダイナミックレンジ	オフ オン	音量範囲をコントロールするか設定	
	ダウンミックスモード	ドルビーサラウンド ステレオ	ドルビーサラウンド(プロロジック)に対応しているオーディオ機器に接続するか設定	
	ダウンサンプリング	48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定	
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡ 59～60ページ DVD	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定	
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更	



- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面付きDVDやビデオCDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。[➡ 16、37ページ]

設定をかえる(セットアップ)



ちょっと一言!



■ 設定項目を変更するとき、再生モードになっている場合には停止ボタンを押します。

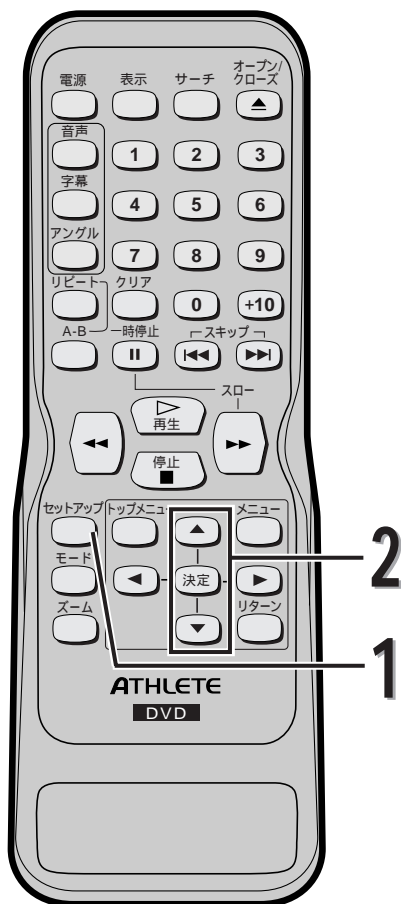


言語設定

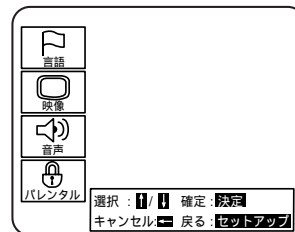
1

停止中にセットアップボタンを押す

● セットアップ画面が表示されます。



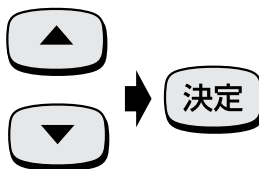
セットアップ



2

▲/▼ボタン押して言語設定メニューを選択し、決定ボタンを押す

● セットアップ画面が表示されます。

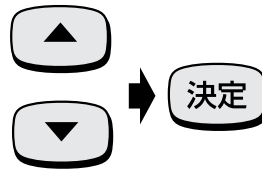


設定をかえる

言語設定

設定をかえる(セットアップ)

3 ▲/▼ボタンを押して選択したい項目を選び、決定ボタンを押す



音声言語

(初期設定：オリジナル)

再生ディスクの言語(音声)を選択します。

*オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。



字幕言語

(初期設定：オフ)

再生ディスクの言語(字幕)を選択します。

*オフ：字幕なしとなります。



ディスクメニュー言語

(初期設定：オリジナル)

ディスクメニューの表示言語を選択します。

*オリジナル：ディスクのオリジナルディスクメニューとなります。



画面表示言語

(初期設定：日本語)

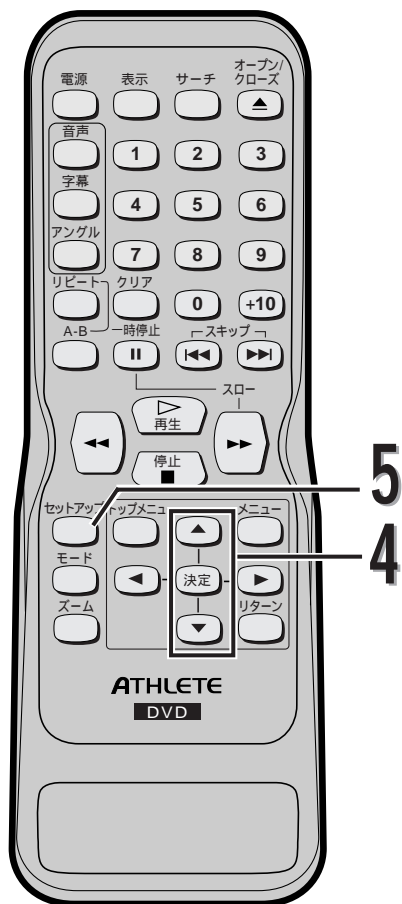
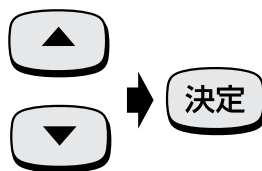
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。

設定をかえる(セットアップ)

4

▲/▼ボタンを押して選択したい項目を選び、決定ボタンを押す

- 音声、字幕、またはディスクメニュー設定画面上で“その他”を選択した場合、言語コード設定画面が表示されます。52ページのリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。



5

セットアップボタンを押す

- 設定モードが取り消され通常の画面が表示されます。

ちょっと一言!



- 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、音声ボタンと字幕ボタンを使います。42,43ページに詳しい説明があります。

設定をかえる

言語設定

設定をかえる(セットアップ)

言語コード一覧表

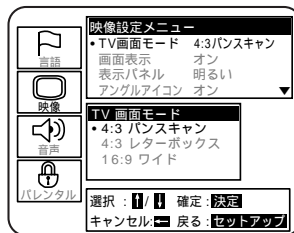
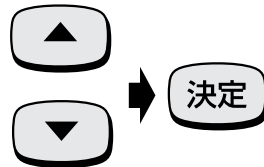
言語名	言語コード
Afar	4747
Abkhazian	4748
Afrikaans	4752
Amharic	4759
Arabic	4764
Assamese	4765
Aymara	4771
Azerbaijani	4772
Bashkir	4847
Byelorussian	4851
Bulgarian	4853
Bihari	4854
Bislama	4855
Bengali; Bangla	4860
Tibetan	4861
Breton	4864
Catalan	4947
Corsican	4961
Czech	4965
Welsh	4971
Danish	5047
German	5051
Bhutani	5072
Greek	5158
English	5160
Esperanto	5161
Spanish	5165
Estonian	5166
Basque	5167
Persian	5247
Finnish	5255
Fiji	5256
Faroese	5261
French	5264
Frisian	5271
Irish	5347
Scots Gaelic	5350
Galician	5358
Guarani	5360
Gujarati	5367
Hausa	5447
Hindi	5455
Croatian	5464
Hungarian	5467
Armenian	5471

言語名	言語コード
Interlingua	5547
Interlingue	5551
Inupiak	5557
Indonesian	5560
Icelandic	5565
Italian	5566
Hebrew	5569
Japanese	5647
日本語	
Yiddish	5655
Javanese	5669
Georgian	5747
Kazakh	5757
Greenlandic	5758
Cambodian	5759
Kannada	5760
Korean	5761
Kashmiri	5765
Kurdish	5767
Kirghiz	5771
Latin	5847
Lingala	5860
Laothian	5861
Lithuanian	5866
Latvian; Lettish	5868
Malagasy	5953
Maori	5955
Macedonian	5957
Malayalam	5958
Mongolian	5960
Moldavian	5961
Marathi	5964
Malay	5965
Maltese	5966
Burmese	5971
Nauru	6047
Nepali	6051
Dutch	6058
Norwegian	6061
Occitan	6149
(Afan)Oromo	6159
Oriya	6164
Panjabi	6247
Polish	6258
Pashto; Pushto	6265
Portuguese	6266

言語名	言語コード
Quechua	6367
Rhaeto-Romance	6459
Kirundi	6460
Romanian	6461
Russian	6467
Kinyarwanda	6469
Sanskrit	6547
Sindhi	6550
Sangho	6553
Serbo-Croatian	6554
Singhalese	6555
Slovak	6557
Slovenian	6558
Samoan	6559
Shona	6560
Somali	6561
Albanian	6563
Serbian	6564
Siswat	6565
Sesotho	6566
Sundanese	6567
Swedish	6568
Swahili	6569
Tamil	6647
Telugu	6652
Tajik	6653
Thai	6654
Tigrinya	6655
Turkmen	6657
Tagalog	6658
Setswana	6660
Tonga	6661
Turkish	6664
Tsonga	6665
Tatar	6666
Twi	6669
Ukrainian	6757
Urdu	6764
Uzbek	6772
Vietnamese	6855
Volapuk	6861
Wolof	6961
Xhosa	7054
Yoruba	7161
Chinese	7254
Zulu	7267

設定をかえる(セットアップ)

3 ▲/▼ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す



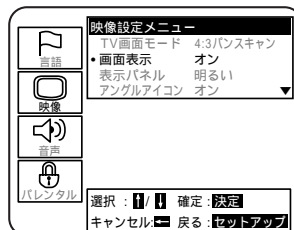
TV画面モード

(初期設定: 4:3 パンスキャン)
4:3 パンスキャン: 全高画像

両サイドトリミング

4:3 レターボックス:

上下に黒いバーつきのワイド画面
16:9ワイド: ワイド画面テレビに
接続されている場合



画面表示

(初期設定: オン)

ディスク状況を表示/非表示します。
(例: "再生▶")



表示パネル

(初期設定: 明るい)

本機表示パネルの表示輝度を調整し
ます。

*オート: 再生中のみ暗転します。



アングルアイコン

(初期設定: オン)

画面上にアングルアイコンを表示/
非表示します。

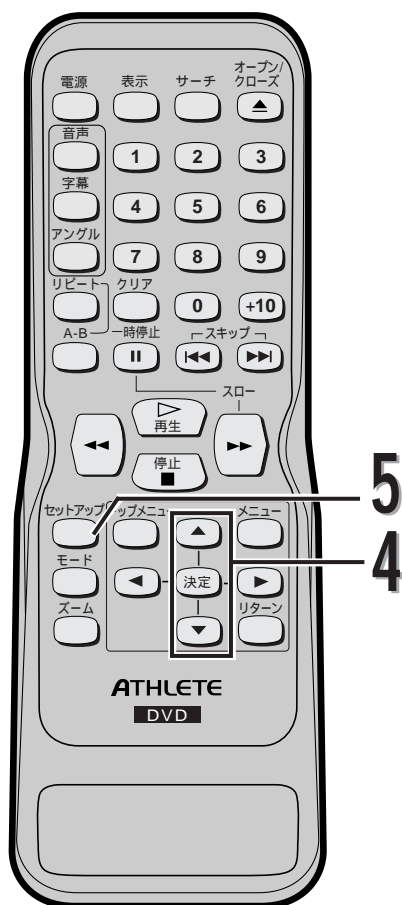
設定をかえる(セットアップ)



オートパワーオフ (初期設定: オン)
静止または停止状態で35分間入力がない時、電源が自動的に切れるようにするには、オンを選びます。

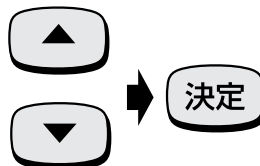


背景色 (初期設定: ブルー)
ブルーまたはグレーを選びます。



4

▲/▼ ボタンを押して選択したい項目を選び、決定ボタンを押す



5

セットアップボタンを押す

- 設定モードが取り消され通常の画面が表示されます。

設定をかえる

映像設定

設定をかえる(セットアップ)

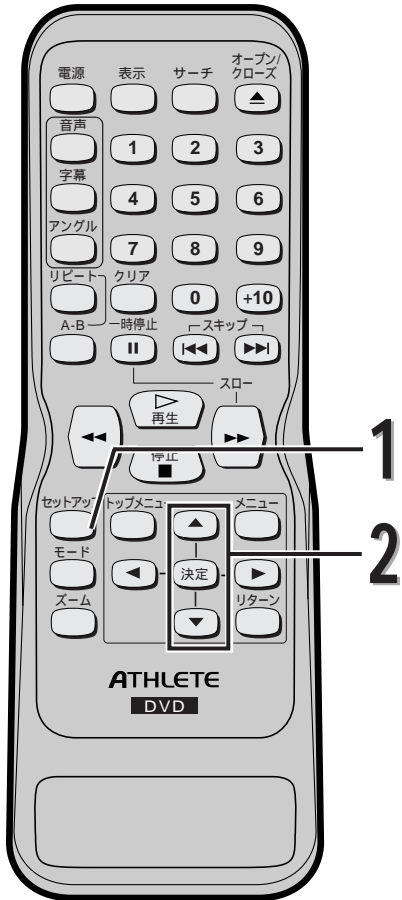
音声設定

1

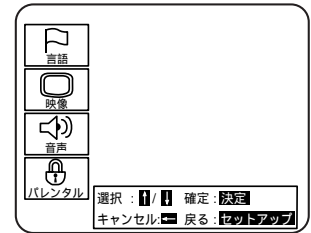


停止中にセットアップボタンを押す

- セットアップ画面が表示されます。



セットアップ



2



▲/▼ボタン押して音声設定メニューを選び、決定ボタンを押す



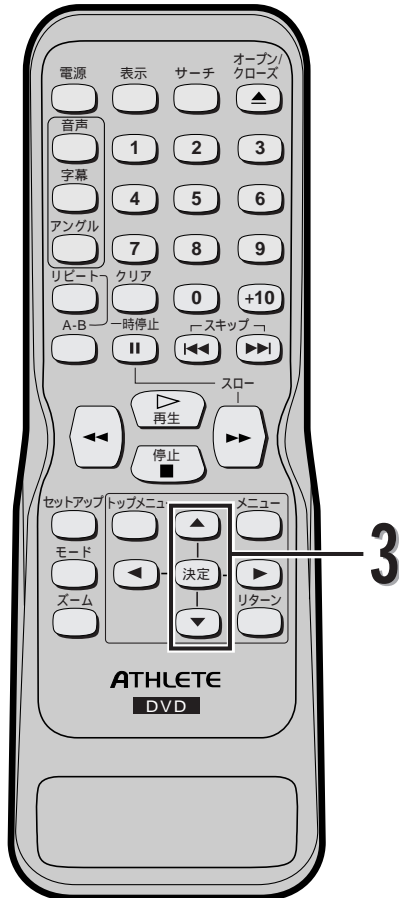
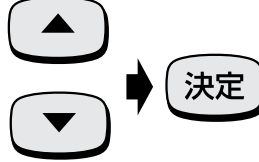
設定をかえる

音声設定

設定をかえる(セットアップ)

3

▲/▼ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す



デジタル音声出力設定
(手順4へ)



ダイナミックレンジ
(初期設定：オフ)

オン：ダイナミックレンジが利用できます。

- この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることができます。
- ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。ドルビーデジタル 5.1chで録音した音声を出力したとき、この機能が“オフ”に設定されていても音声は自動的に圧縮されます。



ダウンミックスモード
(初期設定：ドルビーサラウンド)

ドルビーサラウンド：
ドルビーサラウンド(プロロジック)に対応しているオーディオ機器に接続しているときに選択します。

ドルビーサラウンド(プロロジック)の効果のかかった出力信号が2チャンネルにダウンミックスされます。

ステレオ：

ドルビーサラウンド(プロロジック)に対応していないオーディオ機器に接続しているときに選択します。

ドルビーサラウンド(プロロジック)効果がかかっていない信号が出力されます。



ダウンサンプリング

(初期設定：48kHz)

96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。ただし、96kHzの高音質で楽しむためにはサンプリング周波数96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

設定をかえる

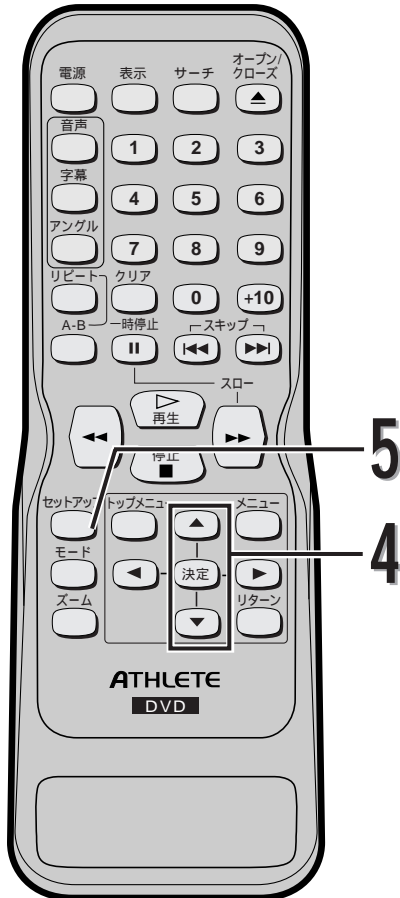
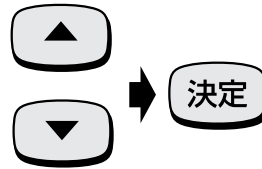
音声設定

設定をかえる(セットアップ)

4

▲/▼ボタン押して選択したい項目を選び、決定ボタンを押す

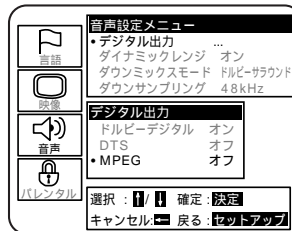
- デジタル音声出力セットアップ画面上で、ドルビーデジタルやDTS、またはMPEGを選択した場合、もう一度▲/▼ボタンを押して次の項目を選び、決定ボタンを押します。



ドルビーデジタル (初期設定: オフ)
オン: ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ: ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、音声はPCM出力となります。



DTS (初期設定: オフ)
オン: DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ: DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、DTS音声は出力されません。



MPEG (初期設定: オフ)
オン: MPEGデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ: MPEGに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、音声はPCM出力となります。

5

セットアップボタンを押す

- 設定モードが取り消され通常の画面が表示されます。

設定をかえる

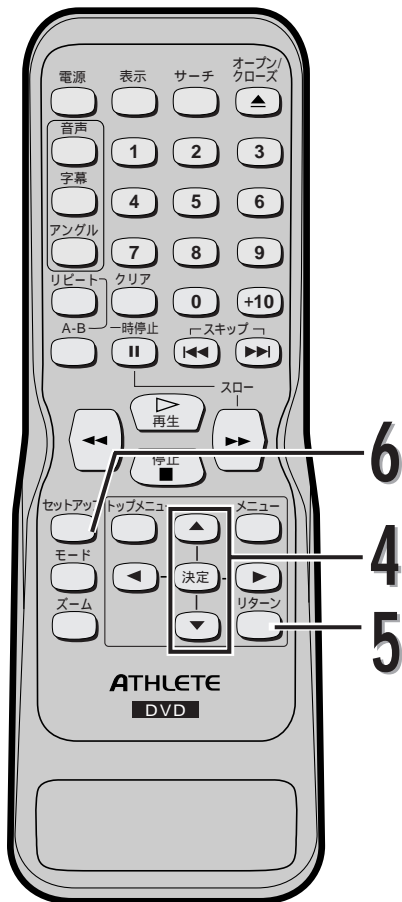
音声設定

ちょっと一言!



- メニュー画面付きDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでも設定が必要となる場合があります。

設定をかえる(セットアップ)



パレ
ンタル
設定
(視聴
制限)

設定
をか
える

ちょっと一言!



- DVDによっては、パレ
ンタルロックが作動
するか見分けるのが難しい場合がありま
す。設定した方法で、パレ
ンタルロック機
能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書
きとめておいてください。

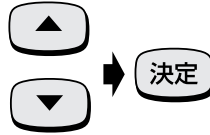


パスワードを忘れたとき

工場出荷時の状態に戻す必要があり
ます。
以下の操作をおこなって下さい。
※電源が「入」の状態
で、ディスク
が入っていないとき、リモコンの[1]、
[2]、[3]、[4]、[表示]、[決定]の順
にボタンを押すとリセットされます。
このとき、全てのセットアップ項目
が工場出荷時の状態にもどりますの
で、再度設定をしな
おして下さい。

4

▲/▼ボタン押し
て項目を選び、決定
ボタンを押す



パレ ンタル レベル を選 択し た場 合

- ▲/▼ボタンを押して8から1までの項目を選び、決定ボタンを押します。

レベル8

どのグレードのDVDソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生できます。

レベル7から2

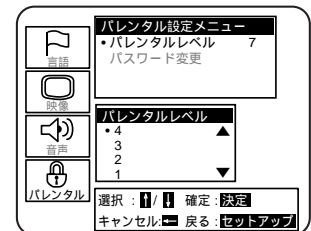
一般用と子供向けのDVDソフトウェアのみ再生できます。

レベル1

子供用のDVDソフトウェアのみ再生できます。成人向け、一般用のソフトウェアは利用できません。

パス ワード 変更 を選 択し た場 合

- 数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、決定ボタンを押します。



5

リターンボタンを押す

- セットアップ画面が表示されます。

6

セットアップボタンを押す

- 設定モードが取り消され通常の画面が表示されます。

故障かな？と思ったときは

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。点検されても直らないときは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

症 状	原 因	処 置	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがはずれている	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む	
リモコンで操作できない	リモコンがこのプレーヤーの受光部に向いていない リモコンとこのプレーヤーが離れすぎている リモコンとこのプレーヤーの受光部の間に障害物がある リモコンの電池が消耗している	リモコンをこのプレーヤーの受光部に向ける 7m以内の所で操作する 障害物を取り除く 電池を交換する	20
画像が出ない	映像接続コードがはずれている 違う種類のディスクが入っている コピーガード機能が働いている	映像接続コードをしっかりと接続する このプレーヤーで使用できる映像の出るディスクを入れる このプレーヤーとテレビを直接接続する	22 15 23
再生が始まらない	結露が発生している ディスクが入っていない ディスクが裏返しに入っている ディスクが汚れている パレンタル設定(視聴制限)が有効になっている	電源「入」のまま、しばらく放置する ディスクを入れる ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す ディスクを清掃する パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する	12 26 12 59～60
音が出ない	音声接続コードがはずれている 音声出力の選択が正しくない 音声接続をしている機器の電源が入っていない 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない	音声接続コードをしっかりと接続する 音声出力の選択を正しく行なう 音声接続をしている機器の電源を入れる 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう	22～25 56～58
映像が乱れる	コピーガード機能が働いている 早送り、早戻しをした直後である 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	このプレーヤーとテレビを直接接続する 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません このプレーヤーから離して使用する	23 13
セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する	42～43
アングルを変えて見ることができない	DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する	44
音声言語、字幕言語の切り換えができない	DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する	42～43
テレビ画面に“%”が表示され、操作できない	このプレーヤーまたはディスクがその操作を禁止しています	故障ではありません	27
再生中に画像が動かなくなる	ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない ディスクが汚れている ディスクにキズがある	停止ボタンを押してから、再生ボタンを押してみる ディスクを清掃する 電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。	12
勝手に電源が切れる	停止状態で35分経過すると、自動的に電源「切」状態になります	再度、電源を入れ直す	26
"再生可能なディスクを挿入してください。"と画面表示される	再生できないディスクが入っている ディスクが汚れている ディスクが裏返しに入っている ディスクが入っていない ディスクにキズがある	再生できるディスクを入れる ディスクを清掃する ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す キズのないディスクと取り替えて再生する	15 12 26 12
"リージョンエラー：この地域での再生は禁止されています。ディスクを取り出してください。"と画面表示される	リージョン番号「2」以外のディスクが入っている	リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる	15
"パレンタルエラー：現在のパレンタル設定では再生が制限されています。ディスクを取り出してください。"と画面表示される。	パレンタル設定が有効になっている	パレンタル設定を変更する	59～60



ちょっと一言!

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なる事がありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
- PBC対応ソフト再生時は、PBC機能が優先され、DVDプレーヤー側の設定（希望するところからの再生やリピート再生）は、機能しません。[➡ 16ページ]

ここをお調べください

故障かな？

その他

仕様

形式	DVDビデオ、オーディオCD、ビデオCD	
使用ディスク	DVDビデオディスク オーディオCDディスク ビデオCDディスク	
出力信号方式	NTSCカラー方式	
周波数特性	DVD (リニア音声) 20Hz~22kHz (48kHzサンプリング周波数) 20Hz~44kHz (96kHzサンプリング周波数) オーディオCD・ビデオCD 20Hz~20kHz (EIAJ)	
信号対雑音比 (S/N比)	CD・ビデオCD : 110dB (EIAJ)	
ダイナミックレンジ	DVD (リニア音声) : 95dB、CD・ビデオCD : 94dB (EIAJ)	
総合ひずみ率	CD・ビデオCD : 0.003%	
ワウ・フラッター	測定限界 (±0.001% W PEAK) 以下	
端子	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω) (C) 0.286 V(p-p) (75Ω)
	映像出力	ピンジャックX1 1V(p-p) (75Ω)
	光デジタル音声出力	光コネクタ
	同軸デジタル音声出力	ピンジャックX1 0.5V(p-p) (75Ω)
	アナログ音声出力	ピンジャックX2 (左チャンネルX1、右チャンネルX1) 2V(rms) (47kΩ)
電源	AC100V/50Hz,60Hz	
消費電力	約14.0W (待機時: 約1.5W)	
使用環境温度	5℃~40℃	
寸法	435mm (幅) x 85mm (高さ) x 211mm (奥行)	
質量	約2.3kg	

仕様

その他

都合により製品の仕様、および外観の一部を予告なく変更することがあります。


MEMO

ご購入メモ

■この製品の製造番号は背面に記してあります。

この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

お買い上げ年/月/日	年 月 日
お買い上げ店名/住所	☎
お買い上げ商品の型番	DVD-LM21
お買い上げ商品の製造番号	

愛情点検		●長年ご使用の製品の点検を!	(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)
	このような 症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が時々、消えることがある。 ●電源スイッチを切っても映像や音が消えない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 	ご使用中 止
			このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

アフターサービスについて

- 1) 保証書（別に添付してあります）
販売店から必ずお受取りください。「販売店名・ご購入年月日」の記載をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 2) 保証期間はお求めの日から1年間です。
ただし、消耗部品については業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。
- 3) 保証期間中、修理を依頼されるとき…
この説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。
ご連絡いただきたい内容：
 - ご住所・ご氏名・電話番号
 - 故障または異常の内容
 - 製品名・製造番号・ご購入日
- 4) 保証期間経過後、修理を依頼されるとき…
まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 5) 補修用性能部品の最低保有期間
このDVDビデオプレーヤーの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。
- 6) 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りのサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

■ この製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様相談室】

☎ (072) 871-1110

■ この製品についてわからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター	☎ (011) 281-0130	〒060-0042	札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F
東北サービスセンター	☎ (022) 299-1658	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F
関東サービスセンター	☎ (0426) 79-5402	〒192-0363	東京都八王子市別所1-18-10
中部サービスセンター	☎ (052) 735-0440	〒466-0064	名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F
近畿サービスセンター	☎ (06) 6746-3373	〒577-0012	大阪府東大阪市長田東3-68 長田SKパークビル1F
中国/四国サービスセンター	☎ (0849) 72-8387	〒720-2411	広島県福山市加茂町字芦原387-2
九州サービスセンター	☎ (092) 475-1252	〒812-0015	福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F

【フナイ販売株式会社】

札幌営業所	☎ (011) 281-0271	〒060-0042	札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F
仙台営業所	☎ (022) 299-1650	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F
東京営業所	☎ (03) 3864-8211	〒101-0032	東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボンビアンビル5F
関東営業所	☎ (03) 3864-7721	〒101-0032	東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボンビアンビル5F
名古屋営業所	☎ (052) 733-3146	〒464-0075	名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル3F
大阪営業所	☎ (06) 6360-6750	〒530-0047	大阪府大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
広島営業所	☎ (082) 294-0133	〒733-0002	広島市西区楠木町1-15-1 メゾンD楠木第二山田ビル
福岡営業所	☎ (092) 271-2714	〒810-0801	福岡市博多区中洲中島町3-3 児島ビル2F A

※ 所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2001年4月現在)



販売元: フナイ販売株式会社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
製造元: 船井電機株式会社 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1

E5563JD
★★★★★ 0VMN02762